

「Shizuoka 春の芸術祭」改め…

# ふじのくににこそせかい演劇祭 2011

演劇で世界と静岡をつなぐ1ヶ月

This theatre is Your theatre

# SPAC

SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡

静岡県舞台芸術センター

6.4 sat

7.3 sun

真夏の夜の夢

天守物語

タカセの夢

エクスターズ

椿姫—何日君再来

ウェルカムトゥノーウェア

この狂暴な闇

時の商人

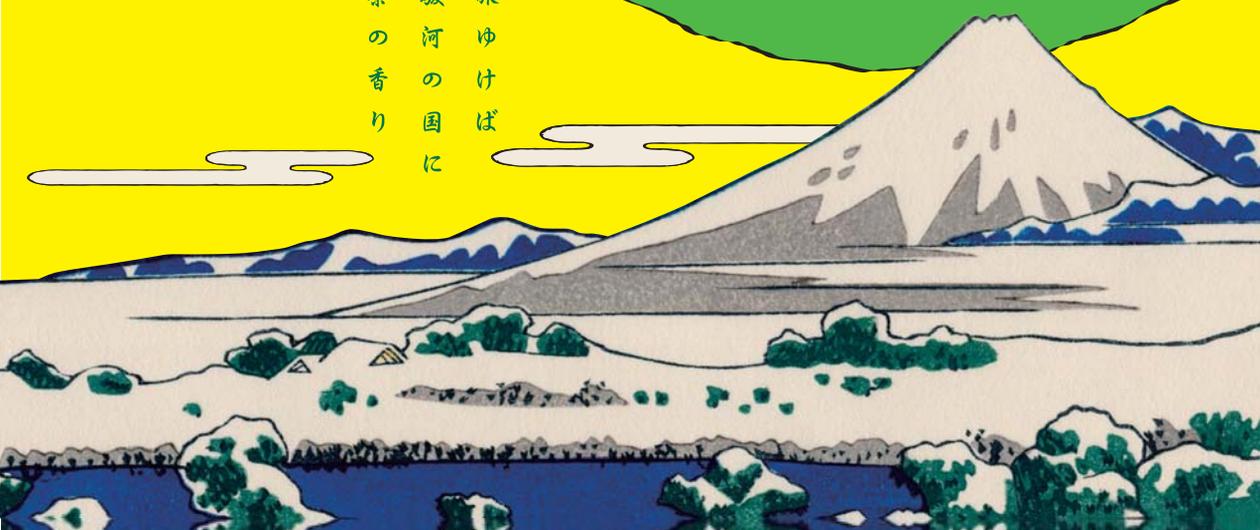
ナンギャール・クートゥー

シモン・ポリバルム夢の断片

ヒロシマ・モナムール

茶 駿 旅  
の 河 ゆ  
香 の け  
り 国 ば  
に

World Theatre Festival Shizuoka under Mt. Fuji 2011



# 上を向いて歩こう せかいかを感じながら。



劇場は、世間の「空気」からいとき距離をとって、  
静かに、じっくり考えるための場所です。  
劇場は、人間のことももういろいろ好きになる場所です。  
劇場は、「よし、自分はここで、せかいのためにガンバろう」と  
思っているのが自分ひとりではないことを  
確認する場所です。

宮城 聡

## 「ふじのくに⇄せかい演劇祭2011」ラインナップ紹介

名称を改め、新しく出発するSPACの演劇祭——「ふじのくに⇄せかい演劇祭」。  
その第1回にあたる2011年は9ヶ国11演目のラインナップで開催いたします。

- P. 03~06 **演劇/日本** 『真夏の夜の夢』  
演出:宮城聡 原作:W・シェイクスピア 小田島雄志訳『夏の夜の夢』より 潤色:野田秀樹  
SPAC芸術総監督・宮城聡が野田秀樹作品を初演いたします。「ふじのくに⇄せかい演劇祭」のオープニングを飾る祝祭感溢れる音楽劇です。
- P. 07~09 **演劇/日本** 『天守物語』  
演出:宮城聡 作:泉鏡花  
1996年に初演されて以来、世界各地で上演されてきた宮城聡の代表作を7年ぶりに上演いたします。初夏の野外劇場で泉鏡花の幻想世界をご堪能ください。
- P. 11~13 **ダンス/日本・カメルーン・フランス** 『タカセの夢』  
振付・演出:メルラン・ニヤカム  
静岡県内の中高生が出演し、ご好評をいただいた『ユメミルチカラ-REVE DE TAKASE-』を改題し、さらに稽古を重ね、椿田堂で再演いたします。
- P. 15~17 **演劇/日本** 『エクスターズ』  
作・演出:タニノクロウ  
近年、国際的にも活躍の目覚ましい若き奇才タニノクロウによる新作です。野外劇場を舞台に、独特の魔術的な世界が広がることでしょう。
- P. 19~21 **ミュージカル/台湾・日本** 『椿姫 — 何日君再来』  
演出:鈴木忠志 原作:アレクサンドル・デュマ・フィス  
SPAC初代芸術総監督の鈴木忠志が台湾で制作したミュージカルです。歌謡曲を豊富にちりばめ、事件と言われるほど話題を集めた新作が、静岡で日本初演を迎えます。
- P. 23~25 **演劇/アメリカ** 『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』  
作・演出:ケネス・コリンズ  
アメリカを拠点とする新進気鋭の劇団「テンポラリー・ディストーション」がアジア圏に初登場します。映像と舞台を融合させ、現代人の切実な思いを浮かび上がらせます。
- P. 27~29 **演劇/イタリア** 『この狂暴な闇』  
構想・演出:ピッポ・デルボーノ  
2007年にSPACで初来日公演を行い、イタリアを代表する劇団であるピッポ・デルボーノ・カンパニーの再登場です。エイズ発症者の手記をもとにした、胸に迫る舞台です。
- P. 31~33 **演劇/フランス** 『時の商人』  
作・演出:ジョエル・ポムラ  
今フランスで最も注目度の高い劇作・演出家ジョエル・ポムラの日本初紹介になります。現代社会の病理を浮き彫りにする、労働をめぐる寓話です。
- P. 35~36 **古典舞踊/インド** 『インド古典舞踊劇 ナンギャール・クートウー』  
演出:ゴバル・ヴェヌ  
舞踊家カピラ・ヴェヌは過去4回静岡で公演を行い、熱狂的ファンを生み、再演が待望されています。神話の世界を身体ひとつで演じてみせる、類い稀な表現力は圧巻です。
- P. 37~39 **演劇/コロンビア・スイス** 『シモン・ポリバル、夢の断片』  
演出・翻案:オマール・ポラス 作:ウィリアム・オズビーナ  
SPACとも縁の深い演出家オマール・ポラスが南米の英雄シモン・ポリバルを熱演します。コロンビアの民族音楽の生演奏も見どころになっています。
- P. 40~42 **演劇/フランス・スイス** 『ヒロシマ・モナムール』  
演出:クリスティーン・ルタイユール 作:マルグリット・デュラス  
アラン・レネ監督の名作映画「24時間の情事」を2009年に舞台化した作品です。ヒロシマを舞台に、異国の男女の関係を通して、戦争の記憶が蘇ります。

厳選した11演目のほか、フェスティバルbarなどの関連企画もございます。これからは、国家間の交流にとどまらず、地域から世界へ直接つながることができる時代です。演劇を通じて、「静岡とせかいのダイレクトな交流」を企画してまいります。どうぞご期待ください。

シェイクスピア翻訳の第一人者で、洒脱な人柄と機知に富んだエッセイでも人気の英文学者・小田島雄志——。SPAC芸術総監督・宮城聡は学生時代に小田島の講義を受けており、このたび初の師弟対談が実現した。「ふじのくに⇒せかい演劇祭2011」のオープニング作品『真夏の夜の夢』をめぐる、二人の熱い思いが響き合う。

### 「詩の復権」とシェイクスピア

**宮城聡(以下、宮城)** シェイクスピアの原作を野田秀樹さんが潤色した『真夏の夜の夢』を演出することになりました。今日は先生と久しぶりにお話できるということで、楽しみにしていました。

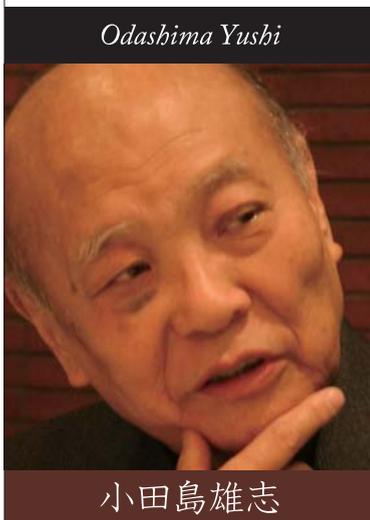
**小田島雄志(以下、小田島)** さっそく気になっていたことを聞きたいんだけど、野田君の芝居のなかでも、なぜシェイクスピアの潤色作品を選んだの?

**宮城** 最近のぼくの演出上の問題意識として「詩の復権」ということがあります。ぼくたちの世代で「舞台の言葉は詩だ」という信念で活動している人と言えば、野田さんです。そこで野田戯曲をやってみたいと思うようになりました。野田さんの芝居はずっと観ていたのですが、演出したことは今まで一度もありません。初めてなので緊張もしています。

「詩の復権」を日本の演劇人としてやろうという思いと、SPACでシェイクスピアの笑いのあるものを上演したいという考え、この二つの交差点に『真夏の夜の夢』が浮かび上がりました。

**小田島** なるほど。ぼく自身、もともと詩劇を自分で書いてみたかった。そうしてシェイクスピアにぶつかりました。「俺よりもちょっとは上手いな」と思って、詩劇作家の道は挫折したんだ(笑)。日本の劇詩人と言えば三島由紀夫、

矢代静一、それから唐十郎、つかこうへいにもそういう感じを持っていました。野田君については、実はあまりそう思っていなかった。ただ、言葉を非常に意識している。言葉遊びと言えればいいでしょうか。野田君はあまりにもおしゃべりだったのが、最近になって言葉を削ぎ落すようになっていく。



Odashima Yusshi

小田島雄志

そうなるも彼も劇詩人と言っているかもしれない。『南へ』という彼の新作にはその感じを非常に持ちました。

### ヨーロッパ初の愛の喜劇 『夏の夜の夢』

**宮城** シェイクスピアの『夏の夜の夢』について、先生はどういう作品と

お考えになっていますか?

**小田島** 『夏の夜の夢』はヨーロッパで初めての愛の喜劇です。古代ギリシアにも古代ローマにもない。同様に愛の悲劇もありませんでした。シェイクスピアが『ロミオとジュリエット』を書いたとき、ヨーロッパに初めて愛の悲劇が生まれた。それまでは、一国一城の主の破滅、これが悲劇だった。一方、喜劇は人間の愚かさを笑うものでした。愛はそこでは添え物です。女に惚れた男は大抵馬鹿じゃん(笑) その馬鹿さ加減を笑う。しかし、シェイクスピアが真っ向から愛を愛として観た喜劇を書いた。それが『夏の夜の夢』です。

『夏の夜の夢』でシェイクスピアは三つの世界を描きました。貴族紳士、妖精、職人、この三つです。彼はこれらの世界を書くにあたって、意識的に文体を使い分けました。貴族紳士の世界は原則的に無韻詩です。妖精は韻を踏み、職人は散文です。散文と言っても日常会話ではありません。ボトムの言葉なんて職人言葉でありながら、「演劇語」という他ないようなものです。それ以前の劇では貴族紳士が主人公であり、妖精が劇の進行に介入することはなかったし、職人はただの端役に過ぎなかった。シェイクスピアはそれらを徐々に緋交ぜにしてゆく。最後には、妖精の女王とロバ頭になった職人ボトムのラブシーンが用意されている。そこまで行くのは凄いいことだったと思うね。



### 野田秀樹の中にいる悪魔!

**宮城** 野田さんの潤色の一番の特徴は、妖精のバックを二つに分裂させて、悪魔メフィストフェレスという新たな役を登場させたことです。ぼくから観ると、野田さんのテーマはどの作品でも一貫しています。それは野田さん自身の、この世に対する憎悪や呪詛と、これらによって何らかの才能を得ているという事実、そして呪詛を解いてしまえば何者でもなくなってしまうという感覚です。呪詛を持ち、そのことで才能を得ているために、絶対的な孤独に陥ってしまう。この関係性をどの作品でも取り扱っている。『真夏の夜の夢』のメフィストフェレスもその系譜上にある役柄です。

ぼくはシェイクスピアとラファエロとモーツァルトを芸術史上の三大天才だと思っていますが、彼らの作品はどんなに観たり聴いたりしても「作者はこういう人だろう」という単純な像を結ばない。だからこそ野田さんは「シェイクスピアはこういう人だろう」と狙いをつけたのだと思うのです。「バックこそが劇作家で、ならば本当は悪意を持っているはず。それを形にするとメフィストフェレスになる。」とそんな風にお考えになったのではないのでしょうか。

**小田島** 19世紀以降は作家のオリジナリティが重要になってゆきます。シェイクスピアの場合はそうではなく、あらゆる登場人物のなかにシェイクスピアがいる。ハムレットもオフィー

リアもクローディアもひっくり返して、そこに隠れてシェイクスピアが存在している。これがイギリスの詩人T・S・エリオットの言い方です。「こいつがシェイクスピアだ」と思うのは、だいたい自分の影なんだよ。だから野田君の中にメフィストフェレスがいたんだと思うね(笑)。



Miyagi Satoshi

宮城聡

### 最後に救す、シェイクスピア

**宮城** シェイクスピアの四大悲劇を読むと、これほど人間を呪った人はいないのではないかと思えてきます。

**小田島** シェイクスピアはどこかで人間を救っている奴だと思うんだよね。ただ、どこかで救しているということは、どこかで救していないということでもある。シェイクスピア戯曲の中で、

悲劇喜劇を問わず一番よく出てくるのは、誹謗中傷や裏切りです。シェイクスピア自身、辛い思いをしていた奴だと思います。さんざん苦労して酷い目に遭い、悪口を言われながら、なんとか最後には「人間っていいものだな」と、かすかに見えている。ぼくはそういう気がする。

**宮城** シェイクスピアは晩年まで創作意欲がありましたね。次第に人間を救すようになったのかな、と素朴に思っていました。そういう道筋でもなかったのでしょうか?

**小田島** 晩年の『冬物語』や『テンペスト』などのロマンス劇にいたると、最後はどこかで救い合っている。若い頃は徹底的に好き嫌いがあるけど、46、7歳にもなれば、だんだん棘が抜けてくる。ただしシェイクスピアは若い頃から「一歩ひいて観る眼」を持っていた。現在に囚えられると、「現在が不幸ならば永遠に不幸だ」という世界観になってしまう。彼の場合は一歩ひくので、「どんなに荒れ狂う嵐も、やがて晴れる」となる。人間を観るときも一歩ひいて、「こいつはこうだ」と決めつけない。人間を可能性の存在として観ている。

一方的に人間を呪っていたり、愛していたりするだけではなく、両方を持っていたんだらうと思います。

(2011年2月16日)  
協力:東京會館 シェ・ロッシニ

# 愛か、それとも憎しみか

巻頭  
特別対談

英文学者

小田島雄志

SPAC芸術総監督

宮城聡

～『真夏の夜の夢』をめぐる劇作家のまなざし～



恋人たちへ  
祝福が、雨のように

宮城  
新演出

演劇 / 日本 Theatre / JAPAN 日本語上演 英語字幕

SPAC芸術総監督・宮城聡の最新演出作！  
『パール・ギェント』に続く、新境地“祝祭音楽劇”第2弾

# 真夏の夜の夢

Manatsu-no-yo-no-yume [A Midsummer Night's Dream]

演出：宮城聡  
原作：W・シェイクスピア  
小田島雄志訳『夏の夜の夢』より  
潤色：野田秀樹  
音楽：棚川寛子  
出演：石井朧水、いとうめぐみ、加藤幸夫、木内琴子、  
貴島豪、佐藤ゆず、たきいみき、布施安寿香、  
牧野隆二、牧山祐大、吉見亮、若宮羊市、渡辺敬彦 ほか

Directed by Satoshi Miyagi  
Original text by W-Shakespeare  
Translated by Yushi Odashima  
Embellished by Hideki Noda  
Music by Hiroko Tanakawa  
Performed by  
Moemi Ishii, Megumi Ito, Yukio Kato,  
Kotoko Kiuchi, Tsuyoshi Kijima,  
Yuzu Sato, Miki Takii, Asuka Fuse,  
Ryuji Makino, Yudai Makiyama,  
Ryo Yoshimi, Yoichi Wakamiya,  
Takahiko Watanabe, etc.

■ 4 June at 14:00  
■ 5 June at 12:30

Shizuoka Arts Theatre  
Duration : undecided  
In Japanese with English subtitles

6月4日(土) 14時開演・5日(日) 12時30分開演

◎4日の終演後にオープニングレセプションを行います。  
◎5日の終演後に、宮城聡(演出)とゲストによるアーティストトークを行います。(予定)  
◎5日の終演後に、2階カフェ・シンデレラで出演者と交流できる  
「カフェ・シンデレラで逢いましょう!」を行います。

## 静岡芸術劇場

上演時間:未定  
一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア / グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)  
★静岡県内の中学生以下の方は30名までご招待あり! (お問い合わせ・お申し込みはSPACチケットセンター TEL.054-202-3399まで)

無料バス 浜谷発 三島・沼津発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

製作：SPAC-(財)静岡県舞台芸術センター 協力：NODA-MAP

## SPAC芸術総監督・宮城聡が野田秀樹の戯曲を初演出!

『真夏の夜の夢』は、劇作家の野田秀樹がシェイクスピアの名作恋愛喜劇を潤色(※)した作品です。野田は東京大学在学中に劇団「夢の遊眠社」を結成し、詩的な台詞と疾走感を特徴とする演劇手法によって、時代の寵児となりました。現在は、東京芸術劇場の芸術監督を務めながら、自作の上演を精力的に行っています。1992年に初演された『野田秀樹の真夏の夜の夢』(東宝制作)は、原作の持ち味を活かしつつ、野田が得意とする言葉遊びやジョークが豊富に盛り込まれた、笑い溢れる作品です。宮城聡は、野田と同じ高校の後輩にあたり、文化祭で野田の上演した作品が演劇を志すきっかけになったと語ります。以来、宮城は野田作品に注目し続けて来ました。宮城聡が野田戯曲を初演出する『真夏の夜の夢』に、ご期待ください。 ※原作をもとに、表現を誇張し、おもしろくすること。

## 宮城聡の新境地“祝祭音楽劇”が新しい演劇祭の幕開けを飾る! ＜富士の麓＞を舞台に、恋の媚薬が巻き起こすドタバタ喜劇

本作は、2010年に宮城が新境地を拓いた『パール・ギェント』に続く、“祝祭音楽劇”の第2弾です。俳優は役を演じ、また楽器を演奏します。音楽によって展開し、＜世界＞をまるごと描く“祝祭音楽劇”。野田の潤色によって舞台を＜富士の麓＞に置き換えられたこの作品は、再出発するSPACの演劇祭(※)のオープニング作品として、ぴったりのしつらえです。移ろいやすい恋心をおもしろおかしく表現した、この明るく愉快な“祝祭音楽劇”から、「ふじのくににせいかい演劇祭」はスタートします。 ※2011年SPAC15年目にあたり「Shizuoka春の芸術祭」から「ふじのくににせいかい演劇祭」へ名称を改めました。

あらすじ  
創業130年の割烹料理屋「ハナキン」。その娘・ときたまごには許婚がいた。板前のデミである。デミはときたまごを愛していたが、彼女は板前のライに恋心を寄せていた。ときたまごとライは＜富士の麓＞の「知られざる森」へ駆け落ちする。それを追いかけるのはデミと、彼に恋をしている娘・そぼろ。森では妖精のオーベロンとタイテーニアが可愛い拾い子をめぐって喧嘩をしている。オーベロンは媚薬を使ってタイテーニアに悪戯をしようと企み、妖精のバックに命令する。ついでにそぼろに冷たくするデミにも媚薬を使おうと思いつく。しかし悪魔メフィストフェレスが現れ、バックの役目を盗みとる。そこに「ハナキン」に入入りしている業者の面々が結婚式の余興の稽古にやって来て、事態はてんやわんやに……。



作家プロフィール | 野田秀樹(のだ・ひでき)

1955年、長崎生まれ。劇作家・演出家・役者。東京芸術劇場芸術監督、多摩美術大学教授。東京大学在学中に劇団「夢の遊眠社」を結成し、数々の名作を生み出す。92年、夢の遊眠社解散後、ロンドンに留学。帰国後の93年に企画製作会社NODA-MAPを設立。以後も『キル』『パンドラの鐘』『オイル』『赤鬼』『THE BEE』『THE DIVER』『ザ・キャラクター』など次々と話題作を発表。近年では、中村勘三郎丈と組んで歌舞伎『野田版 研辰の討たれ』『野田版 鼠小僧』『野田版 愛陀姫』の脚本・演出も手掛ける。演劇界の旗手として国内外を問わず、精力的な活動を展開。2009年10月、名誉大英勲章OBE受勲。09年度朝日賞受賞。11年2月10日から3月31日、東京芸術劇場中ホールにてNODA-MAP第16回公演「南へ」を上演。



演出家プロフィール | 宮城聡(みやぎ・さとし)

1959年、東京都生まれ。演出家。SPAC-(財)静岡県舞台芸術センター芸術総監督。東京大学で小田島雄志・渡邊守章・日高八郎各師から演劇論を学び、90年ク・ナウカ旗揚げ。国際的な公演活動を展開し、同時代的テキスト解釈とアジア演劇の身体技法や様式性を融合させた演出は国内外から高い評価を得ている。07年4月SPAC芸術総監督に就任。自作の上演と並行して世界各地から現代社会を鋭く切り取った作品を次々と招聘、また、静岡の青少年に向けた新たな事業を展開し、「世界を見る窓」としての劇場づくりに力を注いでいる。代表作に「王女メデア」「マハーバーラタ」「パール・ギェント」など。04年第3回朝日舞台芸術賞受賞。05年第2回アサヒビール芸術賞受賞。

戀を。さもなくば絶対的自由を。

静岡  
初演

演劇 / 日本 Theatre / JAPAN 日本語上演 英語字幕

# 天守物語

Tenshu-Monogatari [The Castle Tower]

演出：宮城聡  
作：泉鏡花  
演奏構成：棚川寛子  
出演：阿部一徳、大高浩一、片岡佐知子、榊原有美、  
桜内結う、鈴木陽代、館野百代、寺内亜矢子、  
仲谷智邦、本多麻紀、美加理、三島景太、吉植荘一郎 ほか

6月18日(土) 19時30分開演・25日(土) 19時30分開演  
7月2日(土) 19時30分開演

◎終演後に宮城聡(演出)とゲストによるアーティストトークを行います。  
ゲスト:6月18日 ナガオカケンメイ(D&DEPARTMENT PROJECT代表)  
※6月25日、7月2日につきましては、決定次第SPAC公式サイト等でお知らせします。  
◎アーティストトーク終了後に、出演者と交流できる  
「野外劇場前広場で逢いましょう!」を行います。

舞台芸術公園 野外劇場「有度」 ※背もたれのない客席になります。 ※雨天時でも上演いたします。

上演時間:65分  
一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア/グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)  
★静岡県内の中学生以下の方は30名までご招待あり! (お問い合わせ・お申し込みはSPACチケットセンター TEL.054-202-3399まで)

無料バス 渋谷発 浜松発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

製作:SPAC(財)静岡舞台芸術センター

Directed by Satoshi Miyagi  
Written by Kyoka Izumi  
Music directed by Hiroko Tanakawa  
Performed by  
Kazunori Abe, Kouichi Ohtaka,  
Sachiko Kataoka, Yuumi Sakakibara,  
Yu Sakurauchi, Haruyo Susuki,  
Momoyo Tateno, Ayako Terauchi,  
Tomokuni Nakaya, Maki Honda, Micari,  
Keita Mishima, Soichiro Yoshiue, etc.

■ 18 June 19:30  
■ 25 June 19:30  
■ 2 July 19:30

Open Air Theatre UDO,  
Shizuoka Performing Arts Park  
Duration : 65minutes  
In Japanese with English subtitles

## 9カ国28都市で絶賛された宮城演出の金字塔、7年ぶりに上演!

宮城聡演出の『天守物語』は、1996年に初演されて以来、日本国内、インド、パキスタン、中国、エジプト、韓国、アメリカ、フランス、台湾の9ヶ国28都市で上演され、各地で大きな反響を呼んだ宮城聡の代表作のひとつであり、2004年以来7年ぶりの上演となります。静岡のみならず日本全国の演劇ファンにとって待望の再演であり、また初めて演劇を観る方にも祝祭的な劇場体験を楽しんでいただける絶好の機会となるでしょう。SPACが満を持してお送りする『天守物語』にご期待ください。

## 泉鏡花の幻想世界が、風そよぐ初夏の野外劇場で華ひらく!

「人間界の理不尽さ」に翻弄される、白鷺城天守閣に棲む妖しの夫人・富姫と若き鷹匠・図書之助——。第一次世界大戦中に書かれた『天守物語』は、幻想的な世界のなかに強さは異なる尺度で美を見いだした泉鏡花の傑作戯曲です。鏡花は、戦争へ突き進む時勢に疑問を抱いていたのかもしれませんが。風そよぎ木々の匂い漂う開放的な野外劇場で華ひらく、鏡花の幻想世界。SPACの演劇祭ならではの醍醐味をご堪能ください。

## アジア演劇の探求が結実した、スペクタクル溢れる舞台

宮城は、アジアの多様な演劇伝統を現代の新しい創作につなぐ仕事をしてきました。『天守物語』には、その趣向が随所にちりばめられています。一つの役を語りと動きにわたる「二人一役」の手法が成熟したのもこの作品です。この手法を用いることによって、言葉と身体の関係を見つめ直す仕掛けを創り上げ、その違和感のなかで葛藤する劇的な人間像を表現しています。宮城のアジア演劇探求の到達点——『天守物語』は、ハイブリッドなくアジア的空間に立ち上がるスペクタクルです。

あらすじ

戦国時代。「白鷺城」の異名をとる姫路城第五重は、「人間は生きて帰れぬ」といわれる、魔界の者たちの棲家。居並ぶ妖怪たちをつかさどる天守夫人・富姫は、猪苗代に帰る妹分の亀姫に、城主・武田播磨守寵愛の鷹を土産として持たせる。播磨守に鷹探しを命じられた若き鷹匠・姫川図書之助は、生きて帰れぬことを覚悟で第五重に現れる。富姫は妖怪に臆さぬ図書之助のいさぎよさに心をひかれ、命を奪わず地上に帰すが、主君の元に戻った図書之助はあらぬ誤解を受け、やむなく再び富姫の前にあらわれるのだった……。



国立国会図書館ホームページより転載

作家プロフィール | 泉鏡花(いずみ きょうか) 1873~1939

小説家。本名、泉鏡太郎。父は名人肌の彫金師、母は音楽師の家系。1890年上京、翌年尾崎紅葉の門に入った。「夜行巡査」(95)、「外科医」(96)などで観小説の代表作家として名声を得たが、以後は浪漫的な作風に転じ、「照葉狂言」(96)、「湯島詣」(99)、「高野聖」(1900)、「歌行灯」(10)などを発表し独自の存在を示した。しかし、自然主義の勃興に伴い不遇となり、日本の伝統美を受け継ぐ最後の物語作家として再認識されたのは大正中期以後である。ほかに長編「姉系図」(07)や、「薄紅梅」(37)、「緋紅新草」(39)など。「天守物語」は1916年に書かれたが、泉の生前に上演されることはなかった。なおSPACでは「夜叉ヶ池」を宮城聡の演出で2008年と09年に上演している。

撮影:六渡達郎



コラム

波津彬子 Akiko Hatsu

Column: Tenshu-Monogatari

## 『天守物語』は少女漫画にぴったり!

私は少女漫画家で、もう十数年前になりますが、泉鏡花の『天守物語』を漫画化させていただきました。なぜこの作品を漫画化したかと言うと、“不思議”がコンセプトの漫画雑誌がありまして、その編集部から依頼されたからでした。すみません、たいした理由ではなくて。とはいえ、鏡花の幻想譚には昔から憧れておりましたので、この機会に挑戦してみるのもいいかなと思ったのです。若いって怖いもの知らずですよ。

さて憧れてはいても、仕事になるまで泉鏡花の原文をちゃんと読んだことがなかった、という申し訳ない状態でした。不安ですね。でも始めてみると、戯曲作品のきらきらしさは、少女漫画と通ずるところがありまして、抵抗感、違和感なく入って行けました。そしてお話の中の恋愛はほぼ一目惚れで(鏡花のお話には一目惚れが多いのですが)、運命的な恋であります。これはまさに女性好みのシチュエーション。なんと鏡花は少女漫画にぴったり!と調子に乗って、後に続けて『夜叉ヶ池』『海神別荘』と漫画化させていただきました。でも私が“ぴったり”と思ったように、他にも「鏡花は自分たちのジャンルにぴったり」と思っている表現者はたくさんいると思います。現在もいろいろな形で鏡花作品を目にしますから。そこが鏡花のイメージのすごいところですね。

感性の作家と言われる鏡花の作品は、正直読みやすいとは言えず、理屈で追うと負けてしまうようです。こちら直感で探りつつ世界に入っていく感じです。そのためか、はまる人はすごくはまるのですが、全く読めないという声もよく聞きます。私は鏡花作品を読む以前に、彼の作品の人形劇や舞台、映画、そして清方や雪岱の美しい挿絵を見ていたことが、世界観に入っていく助けになりました。鏡花作品の入り口はビジュアル化されたものもいい、と私は勝手に思っています。ですからこの演劇祭の『天守物語』も、鏡花を知ってもらいたい入り口になるだろうと楽しみにしています。

## ■ 波津彬子(はつ・あきこ)

少女漫画家。石川県金沢市在住。1981年、雑誌「ALLAN」に掲載の『波の挽歌』でデビュー。現在、朝日新聞社「ネムキ」と小学館「flowers」を中心に作品掲載。泉鏡花の文学を漫画化し、『鏡花夢幻』として出版。



## 『鏡花夢幻』

原作:泉鏡花、作:波津彬子(白泉社文庫2000年、朝日新聞出版2007年)  
泉鏡花の三大戯曲『天守物語』『夜叉ヶ池』『海神別荘』を漫画化。鏡花の妖艶な世界を見事に視覚化し、原作ファンからの支持も厚い。

## 旅行けば駿河の国に茶の香り

## 「ふじのくに」せかい演劇祭2011」特別企画

「ふじのくに」せかい演劇祭2011」の裏テーマは「旅行けば 駿河の国に茶の香り」。静岡県は日本を代表するお茶どころ。お茶と言えば、おもてなしの立役者であり、SPACのポリシーである「劇場とは『おもてなし』の場所」にもつながっています。そこで、日本平にある舞台芸術公園の周辺にお茶畑を持つ漆畑裕樹さんに、お茶について聞いてみました。



漆畑裕樹(うるしばた・ひろき)  
日本平に2ヘクタールのお茶畑を持つ。栽培はもちろん、先代まで途絶えていた製茶工場も再開。平成20年度献上茶指定園に選ばれる。日本茶インストラクターとしても活躍中。

## 二つのお茶の発祥地——やぶきた、国産紅茶

実は日本で栽培されているお茶の70%は、「やぶきた」という品種。1908年杉山彦三郎が静岡市谷田にあった、自信の茶畑の中で発見しました。また「国産紅茶」発祥の地は静岡市丸子。明治時代、茶栽培をしていた多田元吉が、インドで紅茶生産技術を学び、持ち帰った種子を育てたそうです。丸子紅茶は復活し、現在でも購入できます。



## プロ直伝! 美味しいお茶の入れ方とは?

「旨味は低温、苦み・渋みは高温」——。お茶の入れ方でまず覚えることです。旨味は60℃以下のお湯でよく出ます。夏場はティーバックにお茶の葉を詰めて水に浸し、一晩寝かせても美味しい。水でも旨味は出るので。逆に、苦み・渋みは高温でよく溶けます。ほうじ茶や番茶は熱湯が最適。



## 漆畑さん特製、幻の「熟成日本平」

漆畑さんが半分趣味で製茶したという、その名も「熟成日本平」。口に入れた瞬間、濃厚な味わいと深いコクが舌の根に染み渡り、「これが本当にお茶!?!」と驚嘆。残念ながら、販売はしておらず個人的におすす分けする程度とのこと。日本茶の世界は奥が深い。ワインや日本酒のように、ソムリエが存在するのにも納得がいきます。



## 高級茶は茶殻も美味しい

高級茶の茶殻は、湯通しした春野菜のように鮮やかな黄緑色をしています。これをポン酢につけたり、天ぷらにしたり、ごま油であえたりして食するのが通とか。葉の花に似た爽やかな風味と、シャキシャキした食感が美味。「自然仕立て栽培」といった、高級茶でなくては味わえない楽しみです。



## 一番茶と二番茶

4月下旬から5月上旬に収穫されるお茶を一番茶といい、演劇祭開催中の6月から7月にかけて「新茶」として巷に出回ります。これは旨味成分が多いのが特徴。また6月中旬に収穫されるお茶は二番茶といい、栽培時の日照時間が長いのでカテキンを多く含み、茶褐色に色づきやすく紅茶に適しているそうです。



## 自分好みのお茶を見つけよう!

静岡駅北口地下広場に静岡茶商工業協同組合が運営する「喫茶一茶」があります。約50社のお茶を購入できるほか、その中から週替わりで3種のお茶をカフェコーナーで味わえます。「お茶のまち静岡市」で好みのお茶を見つけられることが出来る穴場スポットです。



「喫茶 一茶」静岡市葵区黒金町JR静岡駅北口1階チカ情報ポケット内  
電話 / 054-253-0030 営業 / 10:00~19:00(LO/18:30) 休/水曜(祝日の場合は翌営業日)

## 劇場でお茶をどうぞ

演劇祭期間中、静岡芸術劇場と舞台芸術公園で静岡茶のサービスを行います。また舞台芸術公園では茶摘み体験も実施します。この機会に、ぜひ静岡のお茶をお楽しみください。

- 静岡芸術劇場 日時 6/4(土)「真夏の夜の夢」終演後16:00~18:00 6/11(土)「椿姫」開演前15:30~16:30  
6/18(土)「この狂暴な闇」開演前15:00~16:00
- 舞台芸術公園 日時 6/5(日)「タカセの夢」開演前15:00~16:30 6/12(日)「ウェルカム・トゥ・ノーウェア」開演前16:30~18:00  
6/19(日)「タカセの夢」開演前15:30~17:00



未成熟な身体が切り拓く未来――。



「SPACの子どもたちにニヤカム氏の身体が宿る。あの奇跡の瞬間を感じ取れたら…それがあなたのユメミルチカラなのだ。」

今井朋彦(俳優) 2010年初演『ユメミルチカラ』を観て

ダンス/日本・カメルーン・フランス Dance / JAPAN, CAMEROON, FRANCE

# タカセの夢

## Le Rêve de Takase [Takase's Dream]

振付・演出：メルラン・ニヤカム  
出演：スパカンファン（静岡県の中高校生10名）  
振付アシスタント：木野彩子  
音響デザイン：山貫憲彦  
映像：ニシモトタロウ

6月5日(日) 16時30分開演・19日(日) 17時開演

◎終演後にアーティストトークを行います。(予定)  
5日：スパカンファン(出演) 19日：メルラン・ニヤカム(振付・演出)

舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

上演時間：75分(予定)

一般大人4,000円／大学生・専門学校生2,000円／高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア／グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)

無料バス 渋谷発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

Choreographed by Merlin Nyakam  
Performed by SPAC-ENFANTS  
Assistant of choreography by Saiko Kino  
Sound design by Norihiko Yamanuki  
Videography by Taro Nishimoto

■ 5 June 16:30  
■ 19 June 17:00

Ellipse Theatre DAENDO  
Shizuoka Performing Arts Park  
Duration : 75 minutes (expected time)

演劇祭以後の公演スケジュール

東京公演 8月10日(水)、11日(木)  
会場：シアタートラム  
主催：SPAC-(財)静岡県舞台芸術センター  
提携：(財)せたがや文化財団/世田谷パブリックシアター

静岡公演 8月19日(金)、20日(土)、21日(日)  
会場：舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」  
主催：SPAC-(財)静岡県舞台芸術センター

お問い合わせ：SPACチケットセンター  
TEL.054-202-3399



## スパカンファン『ユメミルチカラ』、好評につきリニューアル上演決定!

ダンス作品『ユメミルチカラ-REVE DE TAKASE-』。2010年9月に静岡芸術劇場で初演された本作を『タカセの夢』と改題し、さらにステップアップした形でリニューアル上演いたします。「ふじのくににせかい演劇祭」での公演後、8月には東京公演、その後静岡で凱旋公演を行います。

## 静岡の子どもたちが世界水準に挑戦するコンテンポラリー・ダンス

本作は「子どもたちが世界水準に挑戦するコンテンポラリー・ダンス」という理念のもとに制作されました。国際的に活躍するカメルーン出身の振付家・ダンサーであるメルラン・ニヤカムが指導にあたり、メンバーの個性を十分に引き出しつつ結束力を高めることに成功しました。『タカセの夢』は出演者の1人である高瀬君がオーディション時に語った夢のもとに創られました。本作では「自然とともに生きるユートピアのような生活」が明るい未来像として描かれています。こうした未来像についての肯定的なイメージは、子どもたちの表現だからこそ説得力をもって観る者に迫ってきます。子どもたちが切り拓く、希望に満ちた<聖域>。『タカセの夢』にご期待ください。

あらすじ  
タカセはクラスメイトの女の子にモテモテで追いかけ回される。しかしそれは夢で、目が覚めると現実の殺伐とした人間関係が広がっており、テレビゲームのような戦闘的なダンスが展開する。やがてタカセはそこを抜け出し、自然のなかで解放的に遊ぶ。その後、何十年か経ち、老人時代に移行する。おじいちゃんおばあちゃんになった彼らは、楽園のような場所で、かつての遊びを思い出し……。

「スパカンファン(SPAC-ENFANTS)・プロジェクト」は、オーディションによって選ばれた静岡県内の中高校生10名が、「世界中の子どもたちが未来への希望を取り戻すことができるダンス」をコンセプトに新しい舞台を創造する、国際共同制作プロジェクトです。<子どもたち独自の表現の可能性>=多様性を発揮してもらい、芸術表現として世界に通用するような高いクオリティをもったダンス作品の創造を追求します。\*ENFANTS=フランス語で「子どもたち」の意味



振付家プロフィール | メルラン・ニヤカム Merlin Nyakam

振付家、ダンサー、歌手、俳優、ラカルバス・カンパニー(Compagnie La Calebasse)主宰。14歳でカメルーン国立バレエ団に入団。16歳で首席ダンサーに登りつめる。1990年に「ラカルバス・カンパニー」を起し、91年に金の糖賞、最優秀ダンサー賞などを受賞。92年よりフランスに拠点を移し、様々な振付家の作品に出演。97年より、フランスで絶大な人気を誇るモンタルヴォ・エルヴ・カンパニーに参加、以降すべての作品に出演。2000年自身の振付による「遊べ!はじめて人間」を初演、同作品は07年SPAC主催の「Shizuoka春の芸術祭」でも上演、翌年08年にもアンコール公演として上演された。10年、静岡の子どもたちを出演者としてSPACとの共同制作による「ユメミルチカラ-REVE DE TAKASE-」を静岡芸術劇場にて初演、同作品で静岡県内ツアーを行った。

振付アシスタントプロフィール | 木野彩子(きの・さいこ)

札幌生まれ。幼少よりモダンダンスを始める。大学にて舞踊教育学を専攻。卒業後は牧野京子のもとで学び、ソロを中心に自らの身体と向かい合った作品創りを続けている。“Edge”で「Yokohama solo duo competition 2003 横浜市芸術文化振興財団賞」を受賞。2004年より文化庁在外派遣研修員としてパリで研修。05年よりロンドンにてRussell Maliphant Companyのダンサーとして活動。09年より神奈川と札幌を拠点に日本での活動をはじめ、10年赤レンガ倉庫一号館にて「かめりあ」を発表し好評を得る。10-11年川崎市アートセンタークリエイティブサポートアーティスト。

音楽家プロフィール | 山貫憲彦(やまぬき・のりひこ)

作曲家・編曲家・録音技術者、Grooveasia Records主宰。  
作曲家・編曲家・録音技術者および音楽教育のシステム構築・指導者として20年を超えるキャリアをもつ。フジサンケイグループ国際オーディション番組「AsianBagus」グランプリ受賞者。「林桂樹」(台湾)のプロデュースで東南アジアでミリオンコピーを獲得。多国籍ユニット「ASIABEAT」としてアメリカ、ベルギー、オランダ、フランスで作品を発表。現在、和太鼓を世界的に広めるべく、和太鼓スクール「TAIKO-LAB」の国内外を含む展開に尽力中。

映像作家プロフィール | ニシモトタロウ

1964年ヒロシマ生まれ。ラララ研究所代表・ディレクター・アーティスト。  
ビデオクリップのディレクターを経て、Nestへの参加を機にメディアパフォーマンスの活動開始。国内外の様々なコンテンポラリーダンスや、舞台、音楽シーンなどで空間を使った映像表現を行う。近年は都市の地下空間の公開企画や、SCTというユニットにて建築物やインフラを使用したパフォーマンス活動も積極的にやっている。女子美術大学及び阿佐ヶ谷美術専門学校の非常勤講師。  
www.LaLaLaLab.com



コラム

# 勝山康晴

Yasubaru Katsuyama

Column: Le Rêve de Takase

## 望みは50%オフで実現する

皆さん、なぜ人類が月に住むことができないかわかりでしょうか？答えは明快です。それは人類が「火星に住みたい」と本気で思っていないからです。

ご存じかと思いますが、望みというのはいつも50%オフくらいで実現するのです。古今東西の歴史がそれを証明しています。たとえば、織田信長。彼は中国をも支配するつもりでしたよね。それで現実はあるレベルなのです。

大学受験でもそう。東大に本気で入ろうとしてこそ、早稲田に入れるのです。恋愛もそう。小栗旬君と本気で付き合いたいと思ってこそ、同じクラスのサッカー部キャプテン長谷部君とつきあえるのです。AKB48の前田敦子さんと本気で付き合いたいと思ってこそ、学園のアイドル南ちゃんと付き合えるのです。つまり、南ちゃんと本気で付き合いたいと思って南ちゃんとは付き合えないのです！嗚呼、この恐るべき真実！オレは気付くのが遅かった！どうりで初恋のトモミと付き合えなかったわけだ！

よって、巷に氾濫する「分相応の望みを持ちましょう」という甘言にダマされてはいけません。同時に、それから導かれる「現状の自分に満足しよう」という発想もいけません。努力なしに「ありのままの自分」を認めてもらおうとすることが、いかに怠慢でワガママ極まりないことか気付くべきです。それも、なるべく早く、子どもの頃に気付くことが大切です。

なぜなら、事実として、悲しいかな人間皆、老若男女を問わず、誰かに必要とされたくて、その誰かに認めてもらうために血反吐を吐いて努力をするサガを持つ生き物なのですから。

そう、だから、子どもたちが世界水準のダンス作品に挑戦するこの企画、これは大変素晴らしいことなのです！そういう巨大な目標を持ってこそ、自分の想定や周りの人々のイメージを超えた飛躍的な成長が初めて可能となるのです。しかもダンスというジャンルで、カラダでぶつかってゆく所がいいのです。カラダでぶつかってゆく時、そこには言い訳が許されませんから。愛すべき静岡の子どもたちよ、その全細胞をもって世界水準と格闘して下さい。

オレはこのSPACの試みを、そしてそれに参加する子どもたちを全力で応援します。

こういう無謀かつ果敢な挑戦からこそ、「新しい未来」が生まれてくると信じてやみません。

### ■ 勝山康晴 (かつやま・やすはる)

20ヶ国以上で公演、N.Y.タイムズ紙絶賛、NHK「てっぺん」のダンス、「サラリーマンNEO」内「サラリーマン体操」、紅白出場で話題のダンス集団「コンドルズ」プロデューサー兼出演者。バンド「ストライク」のVoでもあり、NHK「MUSIC JAPAN」出演。TOKYO FMなどでDJも。著書に『コンドルズ血風録』(ポプラ社)。静岡県藤枝市出身。

## どんなに疲れても翌朝は元気

東静岡駅から歩いて10分ほどのところに天神の湯がある。俳優は身体を使う仕事だからオフにはよく温泉でリラックスするという永井健二さん。近隣のいい店をつい飲み過ぎてしまった友人にもここを薦める。夜間券1300円(土日祝は1500円)に深夜料金2000円を足すだけで朝まで仮眠できるからだ。「朝9時から1時間だけ閉館タイムがあるので寝過ごさずにすむんです」。



案内人

永井健二 (ながいけんじ)

幼稚園の学芸会で変身願望に気づき、中学から大学まで演劇部所属。大阪教育大学で教諭免許を取得するも2000年SPAC入団。甘いルックスで多くの女性ファンをもつ。主な出演作に『夜叉ヶ池』『グリム童話〜少女と悪魔と風車小屋』など。

大人が憩える街中の湯治場

### 天神の湯

MAP-A

日帰りの立ち寄り温泉だが12歳以下の子供は入れない。併設の宴会場でカラオケは使えない。あくまで大人がゆったり過ごせる空間を保つ。SPACを訪れた海外の役者さんも喜ぶという。朝10時から深夜2時までの1日券が1500円(土日祝2000円)。居酒屋や食事処、エステなども備えられている。併設の静岡ホテル時之栖に泊まるのもいい。シングル6825円、宿泊客は500円で温泉を利用できる。



1 お休み処ZOOにて液晶テレビ付リクライナーで仮眠 2 太い木の梁で落ち着いた雰囲気の大浴場

静岡市駿河区曲金5-5-1 ☎054-287-1126 営/10:00~翌9:00 休/年中無休



生活空間にここのだけ別世界

### 高松珈琲

MAP-B

SPACの俳優もスタッフも総監督も好きなカフェ。店長の野原由美さんはコーヒーと料理の双方を大切に。一方で伊豆の古民家カフェirodoriからケーキ、市内草薙のプティパティからパンを仕入れ、専門家の味も生かす。「洗練されたカフェが生活感のある住宅地にあって驚いた」と永井さん。



3 一番人気のスパイスピラフ880円。

カレーやBLTAサンドも好評

4 野原さんからメニューの説明を聞く永井さん

静岡市駿河区池田581-2 ☎054-294-8667 営/12:00~20:00 休/火曜



満面の笑みで客を迎える大将

### みつまる

MAP-C

満間さんの店だから「みつまる」。東京などで料理や寿司の修業をし、23年前に店をもった。地魚の刺身や焼き物、煮物を中心に手羽先や揚げ物、巻き寿司、ラーメンまで作る。近隣の会社員御用達の店。もちろんSPAC関係者も。フランス人の役者さんは焼魚が好きだったと、大将は懐かしげに振り返った。



5 開店当初からのオリジナルの味、カレーもつ

6 だれでも気持ちよく歓迎してくれる大将

静岡市駿河区池田243-10 ☎054-263-7595 営/17:00~24:00 休/日曜



一つのアンティークで夢が広がる

### デジャヴ

MAP-D

倉庫の扉を開けると、何万点ものアンティーク家具や雑貨に圧倒される。見るだけで自分の部屋のレイアウトに夢が広がる。ヨーロッパで買い付け、ネットで全国に販売する。アンティークを好む層は確実に広がっている店主の楠本亮さん。先日、高校生が両親に1個500円のワイングラスをペアで贈ったとか。



7 ステンダグラスや食器も豊富

8 映画のセットに使うからと家具を注文する人もいる

静岡市駿河区池田554-1 ☎054-263-9689 営/11:00~19:00 休/月曜



〈現実〉を侵す〈妄想〉  
 〈妄想〉を壊す〈現実〉



世界  
初演

演劇 / 日本 Theatre / JAPAN 日本語上演 英語字幕

# エクスターズ

Extase

作・演出：タニノクロウ  
 出演：飯田一期、山田伊久磨 ほか

6月4日(土) 19時30分開演 ・ 5日(日) 19時30分開演

◎終演後にタニノクロウ(劇作・演出)と宮城聡による  
 アーティスト・トークを行います。

舞台芸術公園 野外劇場「有度」 ※背もたれのない客席になります。 ※雨天時でも上演いたします。

上演時間:80分(予定)

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア/グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)  
 ★静岡県内の中学生以下の方は30名までご招待あり！(お問い合わせ・お申し込みはSPACチケットセンター TEL.054-202-3399まで)

無料バス 渋谷発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

製作:SPAC-(財)静岡県舞台芸術センター 協力:庭劇団ペニノ

Written and directed by Kuro Tanino  
 Performed by Ichigo Iida, Ikuma Yamada etc.

■ 4 June 19:30  
 ■ 5 June 19:30

Open Air Theatre UDO,  
 Shizuoka Performing Arts Park  
 Duration : 80 minutes (expected time)  
 In Japanese with English subtitles



2004年『小さなリンボのレストラン』



2006年『アンダーグラウンド』

## 精神科医から演劇人へ、奇才タニノクロウ、静岡初登場！

タニノクロウは、「庭劇団ペニノ」を主宰し、東京で活動する劇作家・演出家です。元精神科医であり、自宅マンションを改装して劇場にするなど、話題性に富んだアーティストとして知られ、奇抜な作風が人気を集めています。2000年に劇団を創立して以来、わずか4年で海外から招聘されるようになり、活動の幅を広げています。『エクスターズ』はタニノ初の静岡公演となります。

## 日本平で山ごもり、野外劇場に奇怪な城がそびえ立つ…？

本作は、タニノが日本平中腹の舞台芸術公園に滞在し、3ヶ月間の製作期間を経て上演する新作です。タニノ作品の特徴として、仕掛けのある凝った舞台美術を挙げることができます。これまでの作品では、現実そっくりの空間を幻想的な世界に変化させたり、空間そのものを奇想天外な虚構の世界として創りこんだり、「魔術的」とも言える舞台を表現してきました。果たして野外劇場に何が現れるのか……。

## <欲望丸出し>の人間たちがくりひろげる滑稽な妄想世界

これまでのタニノ作品は、現実と虚構が摩訶不思議に混じり合う、妄想のような世界を立ち上げてきました。そこには強い欲望を持った登場人物が現れ、馬鹿らしい戯れを繰り広げます。この<欲望丸出し>の人間たちが妄想の中に耽溺する世界こそが、まさに私たちが生きている世界のこともかもしれません。今回の新作『エクスターズ』では、一体どんな世界が立ち現れるのでしょうか。タニノの類い稀な想像力が生み出す奇想天外な妄想世界にご期待ください。



撮影:田中亜紀

劇作家・演出家プロフィール | タニノクロウ

1976年生まれ。富山県出身。庭劇団ペニノ主宰・作家・演出家で、元精神科医でもある。初めて本格的に執筆した『笑顔の誓』(2007)、子役の教育プログラムとして俳優たちが“擬似家族”を演じる劇中劇の構成をとった『星影のJr.』(08)で、2年連続岸田戯曲賞最終候補にノミネート。劇団外での活動にも積極的に取り組み、外部演出作品では古典戯曲と真正面から向き合い、精巧で質の高い演出効果を上げ、劇作家・演出家として多彩な実力を発揮している。また、海外公演も行っており、台湾(04)、ドイツ(09)、ベルリンHAU劇場での演劇祭のほか、10年には、スイス(Theater Spektakel)・オランダ(Noororderzon)の各演劇祭へ招聘された。国内演劇祭では、09年に『太陽と着る見える町』でフェスティバル/トークショーへ初参加。その独特なイメージ・演出方法が話題を呼んだ。

劇団プロフィール | 庭劇団ペニノ

作・演出のタニノクロウを中心に、2000年、昭和大学演劇部を母体として発足。「庭」という一つの抽象的イメージのもと奔放に広がる様々な表現形態を提示している集団として設立。自宅マンションを改装したアトリエ「はこぶね」での公演や、奥行50mにもなる巨大テントでの野外公演などの「非劇場」での公演活動や、台詞の無い中、舞台装置内に設置したジャズバンドのライブ演奏によって手術中に起こる様々な言動や音を表現するような実験的な演出を施すなどの、既存の演劇の形を超えた「非定型な形式」としての表現方法を目指している。劇団員は、代表のタニノクロウの他には構成を担当する3名のスタッフがいるのみで、俳優・技術スタッフは所属していない。タニノクロウと構成担当のメンバーで行われる膨大な時間の企画会議の下、作品の骨組みが創られるという独特な創作手法も特徴である。



コラム

篠井英介 *Eisuke Sasai*

Column:Extase

## タニノクロウさんとは。

演出家って、エライ人、コワイ人、絶対的な作品の支配ってイメージですかね。ところが実際は、自分が演じるわけではないし、照明だって舞台の転換だってみんな専門の人がいるわけです。演出家は一つ自分がみずから舞台で何かやるわけじゃないんです。

タニノさんのお芝居は普通のお芝居じゃありません。パフォーマンス？ アート？ とにかく視覚と聴覚本位の前衛ともとらえられる創作です。難解といえば難解といえるけど、感覚だけで接すれば面白いし楽しいのです。作品の源はタニノさんの内側にあって俳優やスタッフはそれを何とか理解し想像し形にして具体化させねばなりません。自分は手をくたさず自分の創りたい世界を実現させてしまおうとする演出という仕事の何と他力本願なこと！ ぜいたくなこと！ そしてズルイこと！

創造に関わる人達が「この演出家はキライだ」と思ったらどうなるでしょう。とんでもないことに作品はハチャメチャに。お客様はとんだメイワクとなります。タニノさんはエライわけでも、コワイわけでも、支配者でもありません。

みんな、タニノさんの創りたい世界を知りたくて、それを舞台に実現させるために自分が一つ役に立てたらなあと思ってしまうのです。こう思わせる力こそ、演出家の最大の才能なのです。

びっくりすることにタニノさんは人見知りです。自分の伝えたい言葉をうまくさがせないで「あー」とか「まあー」とか云っています。その時、仲間は「この人何を云いたいんだろう」とものすごく集中してタニノさんに食いつきます。その人とのエネルギーが作品を支えています。大した才能です。おせっかいな私は勝手にタニノさんの思いをかわりに口に出して「こうなのね、こうでしょ」と公言します。「そうです」とタニノさんは云ってくれますが、果たして本心かはわかりません。これって私もタニノさんの魔法にかかっている一人に違いありませんね。

## ■ 篠井英介(ささいえいすけ)

石川県金沢市出身。日本大学芸術学部演劇学科卒。劇団・花組芝居に旗揚げより参加。1990年退団後は、「現代劇の女方」として、独自の世界を確立し、唯一無二の存在として、活躍を続けている。舞台の代表作に、「一人芝居『女賊』」、演出家・鈴木勝秀とのタッグによる女方シリーズ三作品「欲望という名の電車」(主演・プランチ役)、「サド侯爵夫人」(主演・ルネ役)、翻案劇「サロメ」(主演)、そして「トーチングトリロジー」(主演・アーノルド役)などがある。タニノクロウとは、2011年1~2月に東京芸術劇場にて上演された「チェーホフ?!」にて初タッグを組み、好評を得た。日本舞踊・宗家藤間流師範名取。

## 静岡満喫スポット [静岡市街・鷹匠周辺]

## どの店も品よく統一感がある街

時間ができると、ふらっと散歩に出掛けるという布施さん。オシャレな店が多いのに気取ったところのない自然体の街、鷹匠が好きだという。小さな神社と隣あう喫茶店ブーケで境内の木々を窓越しに眺めながら、シアワセそうに珈琲を飲む。すべての客に自分で豆を挽き、珈琲を淹れる店主を見て「静岡はものを作ることに熱中する職人的な人が多くて楽しい」と微笑む。



案内人

布施安寿香(ふせあすか)

2002年劇団「ク・ナウカ」入団。06年よりSPAC在籍。日本的顔立ちと清楚なたずまいで、物語のヒロインにつくことが多い。座右の銘は「上善若水」。「ふじのくに」で「せいかい演劇祭2011」では「真夏の夜の夢」に出演。

7月のピーチメルバを味わって

ブーケ MAP-A

鷹匠育ちの笠井俊介さんが自宅で始めた喫茶店は今年で37年ほどになる。15歳の時から珈琲に凝り、学生時代に渋谷のブーケという店で淹れ方を教わった。何事も凝り性で、店の本棚に並ぶ古い洋菓子作りの本をバイブルに、伝統の洋菓子を自分なりに再現している。冬は紅茶に入れる伊予柑のマーメレードがジャム鍋でふつと煮え、7月に静岡産などの桃で作るピーチメルバは渾身の一作だという。



1 試食にフルーツケーキ、洋梨のパパロア、ガトーマルジョレーヌを

2 1階では伊予柑のマーメレードが煮える

静岡市葵区鷹匠1-8-6 ☎054-253-0349 営/11:00~19:00 休/水曜



民家の風情で静かにとろろをすする

じねんじょ MAP-B

21年営んだ市内谷田から鷹匠に移転して3年目に入る。かつてSPACに近かったのも今も団員が好きな店の一つだ。民家を改装した店の造りは割烹風だが、中谷さん一家が作る日替わりランチなど定食が人気の家庭的な店だ。コクのあるとろろを中心に昼夜同メニューでお酒も楽しめる。

3 襖や屏風、照明など凝った店内に布施さんも感心

4 マグロの漬けにとろろがかかったじねんじょ丼1600円

静岡市葵区鷹匠1-4-15 ☎054-221-0680

営/11:30~14:00、17:00~21:00

休/月曜、第一火曜



アンティークな空間でピザを頬ばる

AN-AN MAP-C

1969年から永井章治さんが始めたオールド・ピザ・ハウスは、章治さんが骨董市で集めた家具や雑貨で見事なアンティーク空間になっている。ピザは厚くてサクサク感のある生地とソースがオリジナルの味で、15年前から後を継いでいる息子の誠さんは味の継承が自分の役目と毎日手作りする。

5 古いイギリスのバブのような室内。

6 60年代の味レモネードも定番

7 6インチでもお腹いっぱい。ミックス900円

静岡市葵区鷹匠2-6-21 ☎054-253-1233

営/11:30~21:00 休/無休



ここはカフェ? いえ蕎麦屋です

KURITA MAP-D

入り口のこね鉢と石臼が蕎麦屋の目印だが、一歩店内に入ると「えっ、カフェ?」と戸惑う。現れた店主を見てまたびっくり。福山似のイケメンなのだ。が、栗田博司さんは筋金入りで、10年修業を積み、材料のそばの実やだしの本枯節を吟味、加水をおさえたしっかりしたそばを打つことに日々精を出す。

8 蕎麦屋にはめずらしいオープンキッチンの店内と栗田さん

9 せいろ735円。緑の甘皮を残した実を焼くので緑がかっている

静岡市葵区鷹匠12-7(鷹匠パークビル)1階

☎054-255-7838 休/月曜

営/11:30~15:00、17:00~21:00(日祝は通し)



鈴木演出の美学は、国境もジャンルも超える。絶賛の新作、ついにその全貌が明かされる…。

日本初演

ミュージカル / 台湾・日本 Musical / TAIWAN, JAPAN 中国語・台湾語・日本語上演 日本語字幕

巨匠・鈴木忠志の最新演出作!

台湾国立中正文化中心・SCOT共同制作  
流行音楽悲恋花劇

# 椿姫 何日君再来

La Dame aux Camélias [The Lady of the Camellias]

演出: 鈴木忠志

原作: アレクサンドル・デュマ・フィス

出演: 翁寧謙、周明宇、吳朋奉、陳文彬、邱安忱、SCOT ほか

6月11日(土) 16時30分開演・12日(日) 14時30分開演

◎終演後に鈴木忠志(演出)と宮城聡によるアーティストトークを行います。

静岡芸術劇場

上演時間: 90分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア/グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)  
★静岡県内の中学生以下の方は30名までご招待あり! (お問い合わせ・お申し込みはSPACチケットセンター TEL.054-202-3399まで)

無料バス 渋谷発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

製作: 台湾国立中正文化中心・SCOT 後援: 台北駐日経済文化代表処



## 巨匠・鈴木忠志が台湾で制作したミュージカル版『椿姫』!

『椿姫 何日君再来』は、初代SPAC芸術総監督の演出家・鈴木忠志が台湾で制作したミュージカルです。『椿姫』はヴェルディのオペラとして有名であり、2009年に鈴木はこのオペラの演出を手掛けました。これを機に『椿姫』への関心は深まり、デュマ・フィスの戯曲をもとに11年2月、台湾国立劇場の制作でミュージカル版を演出し上演する運びとなり、話題を呼びました。本公演はこの作品の日本初演になります。

## アジアの流行歌に乗って、オペラで名高い『椿姫』がドラマとして現代に蘇る

本作では、台湾流行歌史上に残る名作を十数曲織り込んでいます。日本人にとっては異国情緒の漂う、しかし懐かしい感じのする歌がちりばめられ、舞台を華やかに彩ります。数百人のなかから鈴木が直接オーディションで選んだ台湾の俳優を主演に起用し、長い稽古を積み重ねて、この舞台が生まれました。親しみやすい流行歌が、古典的な作品に現代の息吹を吹き込んでいます。

## 孤立無縁の恋人たち、愛する女性を失った男の行く末は…

鈴木忠志はこの悲恋物語に登場するマルグリットとアルマンを「周囲の人々に受け入れられることなく、二人の愛情関係は孤立するものになる以外にはない」と語っています。最後にマルグリットを失うアルマンは、そうして精神を病むことになるのではないか、というのが演出の視点です。この独自の切り口から舞台を構成し、物語が終わった後も物語が続いているような余韻の残る作品を創り上げています。

原作の  
あらずし

高級娼婦マルグリットは、病に侵されながらもパトロンと貴族たちとパリでパーティに明け暮れる日々を送っている。そこで彼女は、自分への一途な愛を捧げる青年アルマンと出会う。二人はパリでの華やかな生活を捨て、郊外で静かに暮らしはじめる。今までにない幸せを味わうマルグリット。しかしアルマンの留守中に彼の父ジョルジュ・デュヴァルが現れ、「家族の幸せのために別れてくれ」とマルグリットに迫る。アルマンを思い、身を引く決心をするマルグリット。裏切ったとアルマンに思わせるため、彼女はパリのパトロンのもとに戻る。真実を知らないアルマンは……。



演出家プロフィール | 鈴木忠志(すずき・ただし)

演出家。劇団SCOT主宰。初代SPAC芸術総監督。1966年、SCOT(Suzuki Company of Toga)を創立。76年富山県利賀村に本拠地を移し、82年より、世界演劇祭「利賀フェスティバル」を毎年開催。世界各地での上演活動や共同作業など国際的に活躍するとともに、俳優訓練法スズキトレーニング・メソッドは、ニューヨークのジュリアード音楽院やモスクワ芸術座など世界の劇団や学校で学ばれている。独自の俳優訓練法から創られるその舞台は世界の多くの演劇人に影響を与えている。日中韓三ヶ国共同のBeSeTo演劇祭の創設者であり、演劇人の国際組織シアター・オリンピックスの委員の一人でもある。演出作品には、『リア王』、『廃車長屋のカチカチ山』、『ディオニュソス』、『シラノ・ド・ベルジュラック』、『エレクトラ』、『別冊 谷崎潤一郎』、『サド侯爵夫人』、『世界の果てからこんにちは』、『廃車長屋の異人さん』、『イワーノフ』、『幽霊-別冊イブセン』、『トロイアの女』、『劇的なものをめぐってII』などがある。ケンブリッジ大学が刊行している20世紀を主導した演出家・劇作家21人のシリーズに、メイエルホリド、プレヒト、ストレーレル、ピーター・ブレック、ハロルド・プリンス、ムヌーシュキン、ロバート・ウィルソンなどとともに、アジア人として第一人者選ばれ、すでに「The Theatre of Suzuki Tadashi」として出版されている。

出演者プロフィール | 翁寧謙(ウオン・ニンチェン)

俳優。国立台湾大学経営管理理学部卒業。台北フィルハーモニック管弦楽財団で勤務するかたわら演劇と出会い、舞台の世界へ。クラシックピアノ、フォークギターを学び、合唱団にも参加。インディーズバンドの活動で、ヴォーカル、作詞、作曲を担当。『オセロー』、『ハロー・ドーリー』(以上、ゴドー・シアター・カンパニー)などに出演。本作『椿姫』ではマルグリット役を演じる。

出演者プロフィール | 周明宇(チョウ・ミンユ)

クラシック、ポピュラー・ミュージック、演劇と幅広い活動を行うパフォーマー。東海大学(台中市)音楽学部声楽専攻卒業(修士号取得)。若手の教育にも力を入れ、現在、台湾を代表する混声合唱団Formosa Singersや淡江大学合唱団、国立陽明大学合唱団で指導を行う。2009年のNSOハロウィン・コンサートでは台本・演出を担当。06年に自身のアルバムを発売。本作『椿姫』ではアルマン役を演じる。



コラム

## 水野和夫 Kazuo Mizuno

Column: La Dame aux Camélias

### 鈴木演出の魅力、新たにうまれる『椿姫』に寄せて

鈴木忠志氏は1976年に東京を離れて富山県利賀村に演劇活動の拠点を移した。自らの理想とする演劇は東京ではもはや無理だからという。そして、1984年に『リア王』を初演し、「世界は病院である」がテーマだった。東京から距離を置くほど、人間社会が抱えている矛盾や問題が鈴木氏にははっきりと見えてくるのだろう。

1980年代のバブル経済突入以前の1970年代半ばにどうして「世界は病院である」とわかるのだろうか。その答えは彼が真の芸術家であるからである。「芸術は歴史的な空間意識の目盛であって、真の画家とは人間や事物を他人よりもよく、より正しく見る人間」(カール・シュミット)なのである。経済統計をみて現在社会を分析していると現実の動きから数10年は遅れてようやく事の本質が判るものであり、芸術家の直感にはなにもにも勝る。

1990年代後半になって自殺者が毎年3万人を超えるようになって、ようやく多くの人が薄々どこか世の中がおかしいと感じ始めているが、それでも大半の人は社会全体が病院であるとは思っていない。ましてそう感じたとしても、医者や看護婦がなんとか治してくれると思うかもしれないが、その医者さえも病人かもしれないと、鈴木氏はいう。

鈴木氏の代表作『リア王』や『ディオニュソス』などを何度も観ると、鈴木氏が東京を離れた同じ時期の1970年代半ば以降、歴史の空間的目盛がそれ以前と以後では連続を失ったのではと、強く感じる。紀元前5世紀のギリシア神話や、17世紀初頭のシェイクスピアを題材にして、現代社会が抱えている問題を鮮やかに演劇の世界に浮かび上がらせている。

2009年末、静岡グランシップで上演されたオペラ『椿姫』は感動的だった。娼婦のヴィオレッタは死ぬことで19世紀には上演が許されていたが、鈴木氏の演出した『椿姫』では一度死んで再び蘇り、彼女の恋人アルフレードは病院で病が益々悪化する。みんなが当然正しいと思っていることに対して、芸術家であり思想家である鈴木氏は疑問を呈し、「世直し」しようと世の中と闘っている。彼の演劇は弱い立場におかれた人間に対する温かい眼差しが溢れているからこそ、共感と感動を生む。

#### ■ 水野和夫(みずの・かずお)

1953年生まれ。エコノミスト。埼玉大学大学院経済科学研究科客員教授。著書に「100年デフレ」「金融大崩壊」「人々はなぜグローバル経済の本質を見誤るのか」等。最新刊は菅野稔人との対談集『超マクロ展望 世界経済の真実』。

## 自然の中でしばし考える人に

草薙駅から県立美術館へ続く坂道は心弾む散歩道。県立大学を囲む閑静な住宅街に緑豊かな日本平の斜面。振り向けば昼は富士山、夜は静岡市街の夜景を楽しむことができる。草薙に10年暮らした館野さんは、住宅と自然が一体化している珍しい地域と評する。「落ち込んだときも自然があれば立ち直れる。仕事をする人には最適な環境」。都会育ちに安らぎを与えた場所らしい。



案内人  
館野百代(たての・ももよ)  
水戸芸術館ACM専属俳優を経て、1999年よりSPAC所属。役作りに非常に厳しく取り組み、老若男女問わず様々に演じ分ける。情にあつく涙もろい個性派女優。「ふじのくに」で「せいかい演劇祭2011」では「天守物語」に出演。

ゆっくり時間をかけてアート鑑賞

### 静岡県立美術館 MAP-A

混雑するアート展に慣れた東京人にも、平日はゆっくり鑑賞ができると喜ばれる。ガラス屋根の明るい空間に彫刻が並ぶロダン館も見どころだが、ロダン館を見下ろす背後の散策道は、春は桜、初夏は新緑の並木道となり、アートを楽しんだあとの開放感が魅力の一つとなっている。せいかい演劇祭と同時期に開かれる現代アート「小谷元彦展 幽体の知覚」は舞台好きにオススメだ。

〈静岡県立美術館のご案内〉

小谷元彦展 幽体の知覚 5月28日[土]~7月10日[日]  
「ふじのくに」せいかい演劇祭2011の半券提示で、観覧券が一般900円→700円。  
お問合せ:054-263-5755 <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/>



美術館に来ると、なぜ考えたくなる(?) 館野さん

静岡市駿河区谷田53-2 ☎054-263-5755 開館/10:00~17:30(入館は17:00まで) 休館/月曜



旬の静岡産フルーツが味わえる

### カフェ・ロダン MAP-A

県立美術館内のカフェで、レストラン・エスタとともに日本平ホテルの直営。散歩がてらカフェにだけ立ち寄る客もいるという。静岡産の季節のフルーツを使ったハニーミックスジュースや柔らかジュレ、ケーキが人気。県産米を使ったドリアや季節野菜のスープカレーなど軽食もある。

1 冬は石垣イチゴを使う手前がケーキ380円、右上が柔らかジュレ380円、奥がハニーミックスジュース420円(ケーキとドリンクセットは650円)  
2 甘味は得意じゃないけど「これはオイシイ」と館野さん

静岡市駿河区谷田53-2 ☎054-262-4226 営/10:00~17:00(LO) 休/月曜



### 大切なお客さまを案内したい隠れ家 花咲 MAP-B

和のしつらが魅力的な、大切な人と行きたい店。館野さんもよく通ったそう。京都で修業、清水エスパルスでスポーツ栄養学を实践、イタリアで魚料理の指導を経験した井上秀治さんが創り出す和風モダンな料理は、侘びの空間に花が咲いたように美しい。最近、完全予約のランチ2000~3000円が好評だ。

3 県内産の肉や魚、野菜を中心に、旬の素材でお造りや握りを盛り合わせる  
4 椅子にソファ、座敷、バーカウンターと部屋選びに迷う

静岡市清水区草薙1-7-2 ☎054-348-8730 営/18:00~23:00 休/不定休



### 魚の目利きが作るぜいたく海鮮丼 河童土器屋 MAP-C

館野さんお気に入りのもう1軒は海鮮丼で知られる喫茶店。店主の落合正和さんは20年前、自宅で喫茶店を始めたが、水産会社勤務で培ったネタ選びの目を生かし海鮮料理を出す好評を得た。毎日市場へ出掛けて旬の魚貝を仕入れる。寿司飯は酢を控えて昆布を混ぜ、飽きさせないよう工夫している。

5 食べられないほどネタが多い海鮮丼のセット1650円  
6 トルコのカットケーキへのあこがれと陶器収集の趣味から店名を考えた

静岡市清水区谷田17-2 ☎054-348-7376 営/10:30~21:00(20:30LO) 休/月・火曜



知ってる。  
誰も癒してくれない。  
だから来た。  
<どこでもない場所>へ。

日本  
初演

演劇 / アメリカ Theatre / USA 英語上演 日本語字幕

# ウェルカム・トゥ・ ノーウェア

Welcome to Nowhere (bullet hole road)

作・演出：ケネス・コリンズ  
映像：ウィリアム・キュージック  
出演：テンポラリー・ディストーション

6月11日(土) 13時30分開演・12日(日) 18時開演

◎終演後にケネス・コリンズ(創作・演出)と宮城聡によるアーティスト・トークを行います。

舞台芸術公園 稽古場棟「BOXシアター」 ※背もたれのない客席になります。

上演時間:60分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア/グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)

無料バス 渋谷発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

Written and directed by Kenneth Collins  
Videoprojections by William Cusick  
Performed by Temporary Distortion  
■11 June 13:30  
■12 June 18:00  
BOX Theatre,  
Shizuoka Performing Arts Park  
Duration : 60 minutes  
In English with Japanese subtitles

出演:ニック・ピクスビー、ステイシー・コリンズ、ブライアン・グリーン、ロレン・マクドクス  
映像内特別出演:ステファニー・シルバー、ジェシカ・グレイス・ペイガン 衣装:タラフォン・マレク 音楽:ジョン・サリー  
後援:名古屋米国領事館 名古屋アメリカン・センター



## 現代アメリカ演劇の新鋭ケネス・コリンズ作品、アジア初上演!

アメリカ人劇作家演出家のケネス・コリンズは、2002年に劇団「テンポラリー・ディストーション」をニューヨークで創立して以来、フランス、カナダ、オーストリア等の演劇祭で取り上げられ注目を集めている新進気鋭のアーティストです。今回の静岡公演はアジア圏での初の上演になります。

## 一編のロードムービーとともに織りなされる張り詰めた舞台

ケネス・コリンズ作品は、極限にまで抑えられた独特の演技を特徴とし、映画と演劇を融合させた斬新な作風で知られます。この『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』では、全編を通じてロードムービーのような映像作品が流れるなか、舞台上で並行して演技が行われます。映像と舞台の関係は、重なり合ったり微妙にずれたり、また全く関係がなかったり、と様々な見方が可能となる仕掛けになっています。

## <現代人の孤独>が浮き彫りになる、オルタナティブ・シアターの傑作

舞台上に登場する人物は、直立してほとんど動かないままマイクを通して語ります。互いに向かい合うこともなければ触れ合うこともありません。こうした抑制の効いた演技や現実離れた語りを用いることで、俳優たちにはそこはかかない喪失感が漂います。皮肉にも映像作品に登場する人物の方が現実の世界を生きているようです。同時にジョン・サリーによるアンビエント・ミュージックが「せつなさ」を演出し、<現代人の孤独>が抒情的に浮かび上がります。日常の忙しさを忘れ、少し感傷的でしかし心の奥底を開放するような気分になることでしょう。『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』というタイトル通り、「どこでもない場所」へ誘う「ロードムービー」ならぬ「ロードシアター」をご堪能ください。

### 新聞・雑誌・ウェブ上の劇評より抜粋

- ◎『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』は現代に親密劇を蘇らせた。 ———— ル・モンド紙(フランス)
- ◎まれにみる映像世界と詩の力が織り成す、非常に美しい作品。 ———— レザンロキュプティブル誌(フランス)
- ◎観客を魔法にかけるような、魅惑的で目の離せない芸術作品。間違いなく、私が今年観た中で最高の舞台の1つである。このような舞台は今まで観たことがない…  
心をつかんで離さず、記憶に長く留まり、我々をすっかり夢中にさせる作品。 ———— NYシアター.com(アメリカ)
- ◎インスタレーションとシュルレアリスム的なモンタージュを等しく合わせ持つ ———— ニューヨーク・マガジン・オンライン(アメリカ)
- ◎暗闇に覆われた中、トーンを抑えて語る俳優たちが観客を魅了する…  
力を秘めたその演技と同じく、映像内のイメージにもうっとりさせられる ———— クイーンズ・クロニクル紙(アメリカ)



劇作・演出家プロフィール | ケネス・コリンズ Kenneth Collins

劇作家、演出家、デザイナー。テンポラリー・ディストーションの設立者。箱型に閉ざされた極度に密室的な空間での、動きを抑えた独特の演技スタイルを作品の特徴とする。リンカーン・センターの演劇ディレクターラボを卒業、マクダウェル・コロニー会員。戯曲『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』はシアターフォーラム・インターナショナルにより出版され、長編映画としても製作が進められている。09年には、オーストリアのザルツブルク芸術祭において、一流の若手演出家を選定する「ヤング・ディレクターズ・プロジェクト」への招聘を受ける(アメリカ人演出家としては史上2人目)。アメリカ国内の他、カナダ、ヨーロッパ、オーストラリアなど、その活躍の場を国際的に広げている。



映像作家プロフィール | ウィリアム・キュージック William Cusick

ニューヨークを拠点に、映像作家、映像デザイナー、映画制作者として活動。演劇・オペラ・ダンス作品の中での映像制作において、アメリカ国内、カナダ、ヨーロッパ、オーストラリアなどで国際的な活動を展開。ダンサーのラスト・トーマスと共同で製作した作品「ロック・ザ・バリエ」は、2008~12年にかけて世界ツアーを続けている。テンポラリー・ディストーションのレジデント・ビデオデザイナーとして、舞台5作品、映像インスタレーション2作品を手がけ、「ウェルカム・トゥ・ノーウェア」の映画化では脚本・演出にも携わる。07年、ブロードウェイ作品「ユートピアの岸へ」(リンカーン・センター・シアター)でヘンリー・ヒューズ・デザイン賞の優秀映像デザイン賞を受賞。



コラム

**柴田元幸** *Motoyuki Shibata*
*Column: Welcome to Nowhere*

## 「ザ・ロード」が浮かび上がらせるもの

ジャック・ケルアックの『オン・ザ・ロード』(1957)をはじめとして、「ロード・ノベル」「ロード・ムービー」はアメリカ的物語の主要な定型である。一か所にとどまって生きることがむしろ逸脱であり、自動車でハイウェイを移動しつづけることこそむしろ標準的生き方であるような人々や世界を、アメリカの小説や映画はくり返し描いてきた。広大な国土を持つアメリカにあって、**<移動は善である>**という思いは、建国以来つねに人々を駆り立ててきた。

その思いが、1920年代における自動車の爆発的普及によっていっそう強まったわけだが、それとともに、そこにひとつの逆説的な感覚も伴うことになった。なぜなら、ハイウェイはたしかに広大だが、それとは裏腹に、自動車ほど密室的な空間もほかにないからだ。自動車と同じくらい狭い閉鎖空間で人が朝から晩まで過ごす、という事態がほかにとれただけ考えられるだろう？

広がり、密室性。アメリカの「ザ・ロード」に備わるこの両面的な感覚を、『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』はこの上なく濃密に伝えてみせる。広さの感覚は、どこまで行ってもどこにもたどり着いていないという悪夢的な思いに反転し、画面やブースによって再現される密室性ともあいまって、舞台上の人々はやがて、出口のない無限ループの囚人のように見えてくる。

これがさらに、曖昧な、だが罪の意識と恐怖心を伴った暗い記憶に人々が何度も立ち返ること、空間のみならず、時間も出口なしのループと化する。

国土のスケールがまるで異なる日本には、関係ない話だろうか。たしかに表面的にはそうだろう。アメリカの「ザ・ロード」と日本の「道路」とでは、神話的な意味はおおよそ違うのだから。だが、アメリカであれ日本であれ、人はみな誰でも、生きていくなかで、自分が同じところを何度もぐるぐる回るばかりでどこにも出口がないような感覚に襲われるのではないか。「ザ・ロード」はそうした誰にも覚えのある感覚を、増幅して照らし出す装置にすぎない。『ウェルカム・トゥ・ノーウェア』の舞台が作り出す濃密な空気ななかで、NOWHERE(どこでもない場所)はいつしかNOW HERE(いま・ここ)になっていく。

### ■ 柴田元幸(しばた・もとゆき)

1954年生まれ。アメリカ文学研究者、翻訳家、エッセイスト。東京大学文学部教授。文芸誌「モンキービジネス」責任編集者(ヴィレッジブックス)。ポール・オースターなどの現代アメリカ小説の翻訳で名高く、アメリカ文学ファンから今もっとも信頼されている専門家である。

# ふじのくに ⇄ せかい演劇祭は、 楽しいイベントが盛りだくさん!

## SPAC路上パフォーマンス

SPACの俳優たちが街へ繰り出し、パフォーマンスを行います。「ふじのくに ⇄ せかい演劇祭2011」開幕直前、ひとし先に路上で俳優たちに出会えます。演劇祭の開催を盛り上げる熱いパフォーマンスをお楽しみください。

日時: 5月28日(土) 15:00

会場: 静岡駅北口地下広場イベントスペース 他



## フェスティバルbar2011

演出家や俳優たちと演劇の感想を語り合える交流の場をつくりました。毎週末の公演終了後、舞台芸術公園の「カチカチ山」にお集まりください。昨年のフェスティバルbarの会場「オルタナティブスペース・スノドカフェ」を経営し、静岡アート界を応援している柚木康裕プロデュースによる「ふじのくに ⇄ せかい演劇祭」だけのおもてなし空間です。

日時: 6月4日(土)、18日(土)、25日(土)、7月2日(土) 21:00頃より  
6月12日(日) 19:00頃より

会場: 舞台芸術公園「カチカチ山」

※東静岡駅経由静岡駅行き無料チャーターバスを運行いたします。お帰りの際にご利用いただけます。



フェスティバルbar2010の様子 @スノドカフェ

## D勉強の会

「D&DEPARTMENT PROJECT」は、デザイナーのナガオカケンメイが立ち上げたデザインとリサイクルを融合させたプロジェクトで、各地にショップやレストランを展開しています。昨年に引き続き、「D&D SHIZUOKA」の「Dの勉強会」にSPACが登場します。劇場の外だからこそ垣間見えるSPACの魅力を発見しに来てください。

※詳細は決まり次第SPAC公式サイトでお知らせいたします。 <http://www.spac.or.jp>

日時: 5月14日(土) 18:00

主催・会場: D&DEPARTMENT PROJECT SHIZUOKA by TAITA  
静岡市駿河区高松1-24-10 TEL.054-238-6678

## ふじのくに・お寺ムーブメントvol.1 朗読活劇ライブ

お寺がかつて担っていた「人が集える場」としての役割を再認識し、文化の力で地域を豊かに! —— 民族音楽のライブをはじめ、様々なコンサート・イベントをプロデュースしてきた「トラディショナルサウンド」の堀池龍二の提案により、「ふじのくに・お寺ムーブメント」がスタートします。第1弾の今回は、数多くの映画やテレビ、舞台等で活躍中の俳優・若林豪と、SPAC俳優奥野晃士の異色の顔合わせ。パーカッションを自在に操る永吉真弓が加わり、奇跡のコラボが実現!

お寺から新しい文化の発信を ——。

演目: 「動読・蜘蛛の糸」、「若林豪の鏡前演説」 ほか  
演出: 大岡淳  
出演: 若林豪、奥野晃士  
パーカッション: 永吉真弓



永吉真弓



奥野晃士



若林豪

日時: 5月17日(火) 19:00 会場: 満徳寺 磐田市中泉545-1 料金: 2,500円  
予約・問い合わせ: 佐藤典子バレエ教室見付本部スタジオ 0538-34-1607

主催: 磐田の文化を考える会  
共催: 満徳寺、SPAC

日時: 5月19日(木) 19:00 会場: 顕光院 静岡市葵区研屋町45 料金: 2,800円  
予約・問い合わせ: SPACチケットセンター 054-202-3399

主催: トラディショナルサウンド  
共催: SPAC

希望、それは絶望の極点で輝く…

日本  
初演

演劇 / イタリア Theatre / ITALY イタリア語上演 日本語字幕

# この狂暴な闇

Questo Buio Feroce [This Wild Darkness]

構想・演出：ピッポ・デルボノー  
出演：ピッポ・デルボノー・カンパニー

6月18日(土) 16時開演 ・ 19日(日) 14時開演

◎終演後にピッポ・デルボノー(演出)と宮城聡によるアーティスト・トークを行います。  
◎【おとな向け】刺激の強い表現がありますので、若年者の観劇はおすすめしません。

静岡芸術劇場

上演時間:75分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ペア／グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)

無料バス 渋谷発 浜松発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

製作: Teatro di Roma, Emilia Romagna Teatro Fondazione, Théâtre du Rond Point Paris, Théâtre de la Place Liege, Festival delle Colline Torinesi, TNT Théâtre National de Toulouse Midi-Pyrénées, Maison de la Culture d' Amiens, Le Merlan Scène National de Marseille, Le Fanal Scène National de Saint Nazaire

後援: イタリア大使館

Directed by Pippo Delbono  
Performed by Compagnia Pippo Delbono

■ 18 June 16:00  
■ 19 June 14:00

Shizuoka Arts Theatre  
Duration : 75 minutes  
In Italian with Japanese subtitles



## 「Shizuoka春の芸術祭2007」で絶賛されたピッポ・デルボノー再登場!

イタリアの演出家ピッポ・デルボノーは2007年の「Shizuoka春の芸術祭」で2作品を日本初演し、好評を博しました。再演を希望する多くの声に応え、このたび2度目の静岡公演が実現します。『この狂暴な闇』は2006年にローマで初演されて以来、世界各地で上演され高い評価を受けています。演劇ともダンスとも言える独特の表現によって、胸に迫る祝祭空間を生み出します。

### エイズ発症者が残した克明な記録… 〈死の影〉に垣間見える〈生命の讃歌〉とは

『この狂暴な闇』はアメリカの作家ハロルド・ブラドキーの自伝的エッセイに着想を得ています。エイズによる死を前に書かれたこのエッセイは、彼の死後1996年に出版され話題を呼びました(邦題『わたしの死の物語』)。死に至るまでの内面の変化が克明に記されたこのエッセイから、デルボノーは〈生〉を省察しています。〈死の影〉に覆われた深刻な内面世界にも〈生への希望〉が宿っている——。デルボノーの想像力によって、死を前にした人間の静かで力強い〈生命の讃歌〉が生み出されました。

### 多様な出演者との共同創作を経て、人間の豊かさが溢れ出る舞台へ

ピッポ・デルボノーの劇団には、精神障害により40年以上ナポリの施設で生活していた人や、ホームレスだった人などが参加しています。デルボノーは、彼らとの共同創作を通じて、「社会的弱者」への偏見を受け入れられなくなったと語り、またデルボノー自身の芸術家としての成長において、彼らは主役を担う存在である、と話します。人々の多様性こそが舞台の豊かさを湧き上がらせる——。『この狂暴な闇』は、私たちのリアリティを根底から揺さぶることになるでしょう。

#### 新聞掲載劇評より抜粋

- ◎比類ない力を持った、演劇的偉業 —— ラ・クロワ紙(フランス)
- ◎演劇でもあり、ダンスでもあり、カーニバルでもあり、音楽でもある作品は、カテゴライズしがたいものである。それらによって観客は、互い違いに、高揚し、疲れ、驚き、そして思いにふける。 —— ニューヨーク・タイムズ紙(アメリカ) タラ・マルホランド
- ◎解釈に反抗している詩的方法にも通じるような、心につきまとう描写のバラードである。 —— モントリオール・ガゼット紙(カナダ) バットドネリー



演出家プロフィール | ピッポ・デルボノー Pippo Delbono

演出家。1986年、アルゼンチン出身のペーペ・ロブレドとともに『暗殺者の時』を発表し、スイス、スペイン、ペルー、アルゼンチン、メキシコ、イラクなどで300回に渡る上演を重ねる。この作品のドイッツァーでピナバウシュ ヴッパタール舞踊団と出会い、『壁』(90)でのコラボレーションへと発展。翌93年、ジェノヴァ近郊の町ローアーノに「ラ・ダツァ・ネル・テアトロ(演劇の中のダンス)」と名付けたスタジオを開き、若い俳優・ダンサーの養成に努める。97年にはアヴェルサ精神病院で行ったワークショップをもとに、ストリート・アーティストや障害者、ホームレスの人々とともに『浮浪者たち』を制作。以後、『浮浪者たち』のメンバーの多くがピッポ・デルボノー・カンパニーの一員として活動することとなる。アヴィニョン演劇祭(2009年『嘘』ほか、3度の招聘／共同製作)など多数の国際演劇祭に招かれており、『Shizuoka春の芸術祭2007』では『戦争—Guerra』、『沈黙—Il Silenzio』の2作品を上演した。また、映画へもその活動の幅を広げており、10年『I am Love』(ルカ・グアダニーノ監督、ゴールデン・グローブ賞最優秀外国語作品賞ノミネート)でティルダ・スウィントンと共演。自作の映画の製作も行なっている。



コラム

## 香西史子 Fumiko Kosai

Column: Questo Buio Feroce

## わたしの死の物語

いまはまだ単なる自分自身あの影絵になり果てたくはない。自分の頭のなかにいる自分が、遺された時間を死ぬことのみ費やし、多少なりとも満足のゆく生き方をしないのは許せない。バランスを失って防御を崩し、ウイルスとウイルスのもたらす狂騒にまるで無防備になったもろい自分を、作家として鍛えた目を通して見る。作家の性である観察癖を發揮する。

ハロルド・ブラドキー『わたしの死の物語』(原題 Harold Brodkey, *This Wild Darkness: The Story of My Death* 『この荒涼たる闇—わたしの死の物語』)の一節。

エイズ罹患を宣告された1993年春から1995年晩秋までの記録(1996年1月没)を、まさしく作家としての観察眼を發揮してつづった作品である。

不治の病を宣告されながら、理性を保ち続けるのみならず、ぎりぎりの限界まで自己を客体化し観察できる精神に驚きと敬意を覚える。命尽きるまでウイルスと闘い続ける肉体、そして肉体の苦しみと共にしながら異なる次元にあってその闘いを観察、記録、記憶し、さらに時空を超えた記憶の荒野を放浪する精神。そのどちらが欠けても自分ではなくなってしまうということ。

この最期の苦闘を、ブラドキーは恐ろしいほどに饒舌に豊かな比喩表現の乱射で描き出す。

死は沈黙。沈黙でありプライベートであり手の届かないものだ。死は無反応であり、意見の消滅であり、安堵であり、特権であり、幸運で優雅でシメトリックな沈黙であり、感謝すべきことだった。

肉体・精神・言葉という三位一体。『わたしの死の物語』は、肉体と精神の死闘を、その死闘から生まれた言葉を尽くして記録した物語だ。ピッポ・デルボーノの舞台はこの物語を肉体に語らせる。言葉と肉体の逆転はどのような舞台に結実するだろう。

苦闘の果てに、ブラドキーは己の死と和解を果たす。

いまわたしは、わたし自身の笑い声に取り巻かれている。

## ■ 香西史子(こうさい・ふみこ)

上智大学大学院英米文学専攻博士課程満期退学。英国近現代演劇研究家・翻訳家。訳書に『わたしの死の物語』(凱風社)、『エリザベス女王への道』(原書房)、『パピリオン』(劇団黒テント上演)、大学英語教材『恋に落ちたシェイクスピア』、『ハムレット』(松柏社)など。昭和音楽大学准教授。



## 『わたしの死の物語』

著:ハロルド・ブラドキー、翻訳:香西史子(1999年、凱風社)

エイズ患者であるアメリカの小説家が、死の直前まで鋭い観察力によって記述した自伝。『ニューヨーク・タイムズ・ブックレビュー』でも絶賛。

SPAC芸術街道★2011春  
リーディング・カフェ・ツアー

SPAC俳優とおしゃべりをしたり、お茶を飲んだりしながら、戯曲の読み合わせをする……。『リーディング・カフェ』は気軽に演劇体験ができる人気企画です。「ふじのくに芸術回廊」を盛り上げるべく、SPAC俳優が静岡県下の宿場町+αに出張します。お近くのカフェやレストランで、声に出して台詞を読む＜演劇の醍醐味＞をお楽しみください。



2011年2月 @沼津 自然派カフェレストランIeshio



4月21日(木) 19:00 夏 1  
リアルフードレストラン伊太利亭  
静岡市葵区紺屋町3-4  
紺屋町地下街スクランブル交差点側  
予約: TEL.054-251-0456  
E-mail:italytei@ybb.ne.jp

4月22日(金) 14:00 夏 2  
地域交流プラザ 美風  
静岡市清水区銀座8-14 予約: TEL.054-363-1616

4月22日(金) 18:30 天 3  
エコロジー団地 池田の森アトリエ  
静岡市駿河区池田1271  
予約: TEL.054-262-5580 (池田の森ペーカリーカフェ)

5月11日(水) 14:30 夏 4  
カフェ・パティスリー ミクニ  
静岡市清水区港町2-8-1 予約: TEL.054-355-3921

5月13日(金) 14:00 天 5  
杉山有絵画館  
島田市尾川304 予約: TEL. 0547-35-6510

5月13日(金) 19:00 夏 6  
三福旅館  
焼津市本町3-2-1 予約: TEL.054-628-3582

5月20日(金) 18:00 夏 3  
高松珈琲  
静岡市駿河区池田581-2 予約: TEL.054-294-8667

5月21日(土) 14:00 夏 7  
東海道町民生活資料館(志田邸隣)  
静岡市清水区蒲原3-19-28  
予約: TEL.054-202-3399 (SPAC)

5月24日(火) 19:00 天 1  
シェアオフィス ボタニカ  
静岡市葵区研屋町25 予約: TEL.054-221-0190

静岡県西部 WESTERN  
4月24日(日) 14:00 夏 英語バージョン 8  
スタジオ鈴峰 8  
浜松市中区名塚町155-1 予約: TEL. 090-5624-7129  
E-mail: studiosuzumine@gmail.com

4月24日(日) 19:00 夏 8  
珈琲香爐  
浜松市板屋町522MYビル1階  
予約: TEL. 053-413-1131

5月12日(木) 10:00 天 9  
活魚料理「魚あら」 参加費 天井付き  
浜松市舞阪町舞阪2119-12 2,000円  
予約: TEL. 090-2929-3724  
E-mail: oideyomaisaka@gmail.com (那須田)

読む戯曲  
シェイクスピア作 『夏の夜の夢』  
泉鏡花作 『天守物語』

参加費  
ドリンク代  
込み  
静岡県内 …… 1,000円  
東京 …… 1,500円  
名古屋 …… 1,500円

各会場で使用される戯曲を以下のマークで表示しております。  
シェイクスピア作『夏の夜の夢』…夏 泉鏡花作『天守物語』…天

カップマークの会場では、ぜひマイカップをご持参ください。

5月12日(木) 15:00 天 8  
カレー処ヤサカ  
浜松市中区領家1-7-30 予約: TEL. 053-463-0223  
Email: yasaca@yr.tnc.ne.jp

5月22日(日) 14:00 天 10  
竹の丸  
掛川市掛川1200-1 予約: TEL.0537-22-2112

5月29日(日) 13:00 天 11  
菊川赤レンガ倉庫  
菊川市堀之内201 予約: TEL.菊川まちいき倶楽部  
0537-28-8535 (金土日:10:00~16:00)

5月29日(日) 19:00 天 8  
浜松市茶室 松韻亭  
浜松市中区鹿谷町11-4  
予約: TEL.090-4266-4470 (森口)

静岡県東部 EASTERN  
4月26日(火) 19:00 夏 12  
比奈カフェ  
富士市比奈628-9 予約: TEL.0545-38-3008  
E-mail: hina-cafe@star.ocn.ne.jp

5月10日(火) 18:00 夏 13  
GALLERYエクリュの森  
三島市大宮町2-16-21 伸和ビル1F  
予約: TEL.055-976-2320  
E-mail: info@ecru-no-mori.jp

5月27日(金) 19:00 夏 14  
三明寺  
沼津市大岡4051 予約: TEL.055-929-2323

5月31日(火) 14:00 夏 15  
cafe naturel (カフェ ナチュレ)  
富士宮市人穴346 予約: TEL. 0544-52-1788

お問い合わせ: SPACチケットセンター  
TEL.054-202-3399

東京TOKYO  
4月28日(木) 14:00 夏  
だあしゑんか  
新宿区舟町7島ビル2F  
予約: TEL. 03-5269-6151

4月28日(木) 18:00 天  
シャンソンバー “ソフレ”  
新宿区歌舞伎町1-1-7 (新宿ゴールデン街)  
予約: TEL. 054-202-3399 (SPAC)

4月29日(金・祝) 18:30 夏  
ペチコートレーン  
文京区千駄木2-35-7  
予約: TEL. 03-3821-8859

4月30日(土) 14:00 夏  
ダイニングバー パールギェント  
墨田区両国4-32-16両国プラザ2F  
予約: TEL. 03-3632-4004

4月30日(土) 19:00 天  
旅館つたや  
文京区本郷5-32-9  
予約: TEL. 054-202-3399 (SPAC)  
(旅館つたや TEL.03-3812-3231)

名古屋NAGOYA  
5月18日(水) 19:00 夏  
隠れ家ギャラリー「えん」  
名古屋市中区呼続1-10-23 予約: TEL. 052-822-7088

5月25日(水) 18:30 夏  
i-café  
名古屋市西区那古野1-7-14  
予約: TEL.054-202-3399 (SPAC)  
(i-café TEL.052-602-5387)

5月26日(木) 14:00 夏  
カフェ アンナログ  
名古屋市中区大須3-36-2 (大須商店街)  
予約: TEL. 054-202-3399 (SPAC)  
(カフェ アンナログ TEL.052-261-7758)

神様、世界がこのままでありますように…



日本初演

演劇 / フランス Theatre / FRANCE フランス語上演 日本語字幕

# 時の商人

Les Marchands [The Merchants]

作・演出: ジョエル・ポムラ  
出演: ルイ・ブレイヤール・カンパニー

6月25日(土) 16時開演・26日(日) 13時開演

◎終演後にアーティストトークを行います。(予定)

静岡芸術劇場

上演時間: 110分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア / グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)  
★静岡県内の中学生以下の方は30名までご招待あり! (お問い合わせ・お申し込みはSPACチケットセンター TEL.054-202-3399まで)

無料バス 渋谷発 劇場直往無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

出演: サアティア・ベンタイエブ、アニエス・バートン、リオネル・コディーノ、エリック・フォルテル、ミュリエル・マルティネリ、リュート・オライゾラ、ジャン・クロード・ペラン、マリ・ビエモンテス 舞台美術・照明デザイン: エリック・ツワイエ 音楽デザイン: フランソワ・レマリー 選曲: 音響: グレゴワール・レマリー 照明: ジャン・ガブリエル・ヴァロ  
製作: ルイ・ブレイヤール・カンパニー 共同製作: Espace Malraux - Scène nationale de Chambéry / Théâtre National de Strasbourg / Centre Dramatique national de Normandie - Comédie de Caen / Centre Dramatique national d'Orléans-Loiret-Centre / Théâtre Paris-Villette / Théâtre Brétigny - Scène conventionnée du Val d'Orge / Arcadi - Action régionale pour la création artistique et la diffusion en Île-de-France

助成: アンスティチュ・フランセ 協力: 東京日仏学院 後援: フランス大使館



## ル・モンド紙で第1面を飾った劇作・演出家ジョエル・ポムラ、日本初登場!

ジョエル・ポムラはフランスで今最も注目度の高い劇作家兼演出家です。1990年に自身の劇団「ルイ・ブレイヤール・カンパニー」を立ち上げて以来、自ら書き下ろした作品のみを演出してきました。「時の商人」はポムラの代表作です。2006年の初演時にフランスの新聞ル・モンド紙の第1面に公演記事が掲載されるという、演劇作品としては異例の扱いに、その注目度の高さが伺えます。日本初上演となるポムラの作品にご期待ください。

## あなたの町でも起こりうる、底冷えのする恐ろしさ 「工場は80人を殺したが20000人の従業員を生かしている」——。 「失業の恐怖」と裏腹の「労働の狂気」を描いた幻想的なサスペンス

とある工場の爆発事故をめぐる、工場閉鎖を画策する者たちとそれに反対する労働者を描いたこの物語には、現代的な労働状況に対するアイロニーが潜んでいます。本作は、「労働そのものが特権である」というフランスの労働状況を反映し、社会の底辺にいる労働者の「声なき声」を拾い上げた作品として驚きをもって受け取られ、2006年のフランス「戯曲大賞」を受賞しました。音声として流れる「私」の回想に合わせて、舞台上では無言劇が展開します。しかし「私」の回想と無言劇は微妙に食い違っています。登場人物の固有名詞は一切語られません。これらの要素が違和感を生み、観客に不安を抱かせます。また本作はJホラーの影響が色濃く、テレビから幽霊が現れたり、「こっくりさん」のように霊を召喚したり……。底冷えのする恐ろしさが心の奥底から湧き上がる『時の商人』——。この物語は、あなたの身近で起きている物語かもしれません。

### 新聞掲載劇評より抜粋

- ◎この舞台では言葉と身体、照明、小道具、音響が互いに響き合い、驚くべき存在感をもった俳優のグループによって演じられる。…… ル・モンド紙(フランス)
- ◎「人間は製品ではない」、これが、ポムラが、彼の作品『時の商人』を通じて伝えようとしているメッセージである。…… ル・テレグラム・ド・プレスト紙(フランス)

あらすじ

「あの女」は莫大な借金を背負いながら、郊外の集合住宅地帯に建てられた、高級マンションの21階にある部屋を買って住んでいる。「私」はそれに面した安アパートに住んでいる。「あの女」には仕事がないが、「私」はノルシロールという会社の工場で働いている。その地域のほとんどの人がノルシロールで働いている。「あの女」の父もそこで働いていたが、定年の数ヶ月前に、爆発事故に巻き込まれて亡くなった。「あの女」と「私」は、ときどきテレビを通じてこの父に出会う。ある日、「私」は背中痛みを感じはじめる。「私」はそれが自分の仕事のせいだと知っている。痛みは日々大きくなっていき、「私」はある朝、家で動けなくなって病院に運ばれ、はじめて工場を欠勤する。その日、工場で原因不明の爆発が起き、多くの従業員が死亡する。爆発によって「工場で危険な兵器のための素材を製造している」という噂が広まり、工場閉鎖の話が持ち上がるのだが……。



撮影: carecchio-pinoc

### 劇作・演出家プロフィール | ジョエル・ポムラ Joël Pommerat

フランスの劇作家・演出家。1963年生まれ。90年、ルイ・ブレイヤール・カンパニーを創立。このカンパニーの俳優7人と、「以後40年間、毎年新作を書き、役を割り振る」という契約を交わしている。装置・照明のそろう舞台で稽古を進めながら作品を完成させていくスタイルを取り、自らのカンパニーのために自ら書き下ろした作品以外は演出していない。ピーター・ブルックに評価され、2009年までブッフ・デュ・ノール劇場の提携アーティスト。また今年からオデオン座の提携アーティスト。主な作品に『世界に』(04)、『一つの手で』(05)、『赤ずきんちゃん』(05)、『この子』(06、批評家連盟仏語劇作品部門最優秀賞受賞)、『時の商人』(06、戯曲大賞受賞)、『世界に』、『一つの手で』とともに三部作をなす。『私は震える(1)』(07、モリエール賞最優秀現代作家賞・最優秀カンパニー賞ノミネート)、『ピノキオ』(08)、『私は震える(1・2)』(08、モリエール賞最優秀現代作家賞ノミネート)、『サークル／フィクション』(10)。



コラム

鈴木光司 Koji Suzuki

Column: Les Marchands

## ジョエル・ポムラ『時の商人』

『リング』を書き上げたのは、22年前のことである。ホラーという意識はまったくなく、画期的におもしろい物語を書いたつもりでいたのだが、作品を読んだ編集者に開口一番「よくできたホラー小説ですね」と断言されてしまった。

『リング』の中に、残酷なシーンは一切ない。にもかかわらず、読者の方はみな口々に、怖い、怖いと言う。一体、なぜ怖いのか。読者の想像力をフル活用して小説世界に巻き込もうとする構造が、作品中に盛り込まれているからだ。

ジョエル・ポムラ『時の商人』も、同じ構造を持っていると思われる。

ナレーションによって進行する物語の舞台には、せいぜい椅子が置かれる程度で、大掛かりな装置はまったくない。誇張された笑い声、靴音、同じリズムを刻む工場の作業音などの効果音がサスペンスを盛り上げつつ、役者たちは何もない空間をパントマイムで埋めていく。それでも、埋まらない隙間を、観客は想像力をフルに使って補う必要が出てくる。

こうして、『時の商人』を観てきた観客は、舞台への参加を強いられ、客席に座ってただ受け身的に過ごすわけにはいなくなる。

現実そっくりに創り上げられた、精巧な舞台装置の上で、役になり切った役者たちが台詞を交わしながら物語を進行させてゆくときのリアリティと、贅肉が殺ぎ落とされたステージに刺激され、観客ひとりひとりの脳裏に独自の物語が進行してゆくときのリアリティは、まったく別物である。

拙著『リング』を例に取ろう。白い服に身を包んだ貞子が長い髪を前に垂らし、直に、スクリーンに登場する場合と、具体的な対象物が何もない中、雰囲気や想像力が刺激され、あなた自身の力で脳裏に貞子のイメージが作り上げられてしまった場合。後者のほうが能動的であるぶん、背後から忍び寄るイメージはより生々しい。なにしろ、貞子は既に、あなたの内部に入っているのだから……。

想像力を駆使して、共に作り上げるステージは、あなたに大きなカタルシスをもたらすだろう。

### ■鈴木光司(すずき・こうじ)

1957年、静岡県浜松市生まれ。90年「楽園」で日本ファンタジーノベル大賞優秀賞を受賞し作家デビュー。「リング」「らせん」「仄暗い水の底から」などの小説で知られ、その独特の世界観から映画化されることも多く、特に「リング」はJホラーブームの火付け役となった。最新刊に『鋼鉄の叫び』。

### ジョエル・ポムラ作『時の商人』の邦訳が出版されます！

SPAC文芸部・横山義志の翻訳により、れんが書房新社「コレクション 現代フランス語圏演劇」シリーズとして刊行予定。現代フランスの社会状況を背景とした身に迫る恐怖を、独特の手法と瑞々しい筆致で書き上げた、ジョエル・ポムラの代表作。

『時の商人』著:ジョエル・ポムラ、翻訳:横山義志(2011年6月刊行予定、れんが書房新社)

# This theatre is your theatre.

## SPACは15年目を迎えました。

### もっと「アクセスしやすい」劇場へ！

- ゆうゆう割引、早期購入割引など各種割引がますます充実。チケットがさらにお求めやすくなりました。
- 浜松や三島・沼津、東京からも無料バスを運行。アクセスがますます便利に！
- 託児をはじめます。子育て中のママも劇場へ。(6月からを予定／一部公演のみ)

### もっと「楽しみ方満載」の劇場へ！

- 芸術劇場のロビーを開放し、本棚とテーブルを設けました。公演のない日でもご利用いただけます。
- 芸術劇場1階に情報コーナーを設けました。日本中の演劇、ダンスの公演をゲットしよう！
- 「リーディング・カフェ」が80回目を迎えます。公演のない期間も、すぐ近くでSPACを体験できます。

### もっと「世界とつながる」劇場へ！

- 毎年恒例の「Shizuoka春の芸術祭」は「ふじのくににせかい演劇祭」にパワーアップ。
- 『王女メデア』のニューヨーク、ブエノスアイレス公演が決定！演劇で世界と対話します。

そのほか、さまざまなプランを計画中。詳細は決定次第お知らせします。

## SPACの会 平成23年度会員募集中

個人会員(年会費10,000円) **NEW** ゆうゆう個人会員(年会費9,000円) **NEW**

- ◎ **NEW** 静岡芸術劇場と野外劇場「有度」でのSPAC主催公演に年間3回ご招待します。
- ◎ **NEW** 4公演以上ご覧になる場合、すべての公演が15%引き(1名様)／20%引き(2名様以上)になります。

◎ チケットの先行予約があります。

そのほか、支持会員、法人・団体会員(年会費100,000円)も受付中です。詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。

SPAC

SPACの会 法人会員(平成23年3月1日現在)

木内建設／静岡朝日テレビ／静岡ガス／静岡銀行／静岡経済研究所／静岡県職員組合／静岡県信用農業共同組合連合会／静岡県農業共同組合中央会／静岡商工会議所／静岡新聞社／しずおか信用金庫／静岡第一テレビ／静岡鉄道／静岡放送／清水銀行／鈴与／スルガ銀行／静岡信用金庫／大万紙業株式会社／中日新聞社東海本社／中部電力静岡支店／テレビ静岡／ナガハシ印刷／日本平ホテル／ハル・インダストリ／ピーエーシー／ホテル小田急静岡／堀池塗装／丸は羽野水産／丸茂電機株式会社／菱和設備株式会社／渡邊工務店(50音順)

### 深蒸し茶流 劇評塾 ご応募お待ちしております！

劇評を募集します。全ての劇評をSPAC文芸部(大澤真幸、大岡淳、横山義志)が講評します。字数：2000字程度 締切：批評対象の舞台を観劇した5日後必着

**投稿方法** E-mail、FAX、郵送のいずれかで投稿してください。E-mailの場合は件名欄に、FAXの場合は1ページ目の冒頭に、郵送の場合は封筒の表書きに、必ず「投稿劇評」と書いてください。

E-mail mail@spac.or.jp FAX 054-203-5732

住所 〒422-8005静岡市駿河区池田79-4 (財)静岡県舞台芸術センター劇評係

●原稿には住所、氏名(ペンネームの方は本名・ペンネーム両方)、電話番号・E-mail等複数の連絡先、観劇日を明記してください。●入選者には原稿料10,000円をお支払いし、SPAC公式サイトに劇評を掲載します。また、SPACの公演に1回分ご招待します。●準入選者はSPAC公式サイトに劇評が掲載されます。ただし原稿料はお支払いしません。●ここで3回入選した方は卒業。プロの書き手としての活動をSPACが応援します。

SPAC公演の劇評は、SPAC公式サイトでご覧いただけます。

劇評ワークショップも開催予定です。概要は決定次第SPAC公式サイトでお知らせします。

SPAC

神々が降臨する、  
驚異のパフォーマンス

古典舞踊 / インド Traditional Dance / INDIA | サンスクリット語上演 | 日本語字幕

インド古典舞踊劇 ナンギャール・クートゥー

# クリシュナ神、 山を持ち上げ雨傘と成す

GOVARDHANODHARANAM [ Lifting of the Govardhana mountain ]

# 女神パールヴァーティの嫉妬

PARVATI VIRAHAM [ Parvati's Love Quarrel ]

演出：ゴーパル・ヴェヌ

出演：カピラ・ヴェヌ、ナタナカイラリ

6月25日(土)

12時30分開演(上演演目『クリシュナ神、山を持ち上げ雨傘と成す』)

6月26日(日)

16時30分開演(上演演目『女神パールヴァーティの嫉妬』)

◎終演後にゴーパル・ヴェヌ(演出)、カピラ・ヴェヌ(出演)と  
宮城聰によるアーティスト・トークを行います。

舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

上演時間:90分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会特典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ペア / グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)

無料バス

渋谷発

劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

後援:インド大使館



## 若き天才舞踊家カピラ・ヴェヌ、5回目の静岡公演決定!

演出家ゴーパル・ヴェヌは、インドに埋もれていた古典舞踊劇であるクーリヤットムを現代に再生させ、ナタナカイラリという舞踊学校を創設し、その伝承に尽力しています。その娘カピラ・ヴェヌは、クーリヤットムの中でも女性によって演じられるナンギャール・クートゥーの舞踊家です。20代にして目覚ましい才能を発揮し、様々な国で公演を重ね、多くの観客を魅了してきました。静岡でも過去4回の公演を行い、その類い稀な身体表現が圧倒的な反響を集めています。再演を熱望する声に応え、「ふじのくににせかい演劇祭2011」への参加が決定しました。

## インドの神々の物語を身体ひとつで演じてみせる 荘厳にして静謐——日本平中腹に佇む「楢円堂」での必見の舞台

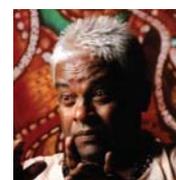
ナンギャール・クートゥーで劇の題材となるのは、ヒンドゥー教の神話です。その多くは、インドの神々が人知を越えた行いによって世界を救済する物語です。身体ひとつで、この壮大な物語を演じてみせるカピラ・ヴェヌ。言語化した身ぶりや眼の表現によって、抑制された動きの中にも情動的な変化を垣間見せ、観客を神話の世界に引き込みます。また民族楽器の演奏が劇を盛り上げます。今回は舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」での公演になります。日本平の中腹に佇むこの小空間は、荘厳にして静謐な印象を漂わせ、古典舞踊との相性もよく、神秘的な体験が期待できるでしょう。「楢円堂」に舞い降りるインドの神々——カピラ・ヴェヌの必見パフォーマンスをご堪能ください。

### あらすじ 『クリシュナ神、山を持ち上げ雨傘と成す』(静岡初演)

クリシュナ神はインドラ神の高慢さをくじくため、インドラのために牛飼いたちが開催する犠牲祭を止めさせ、代わりにゴーヴァルダナ山を尊ぶよう促した。インドラはクリシュナの行いに激怒し、すべての牛飼いを殺害すべく、大雨を降らせるのだが…。

### 『女神パールヴァーティの嫉妬』(静岡初演)

シヴァ神の妻である女神パールヴァーティは、シヴァと美しい女神ガンガーとの関係に疑いを持ち、彼と口論をする。ガンガーに対する嫉妬や怒りに耐えられず、彼のもとを去るが、そのとき、魔王ラーヴァナによる地震が起こり…。



演出家プロフィール | ゴーパル・ヴェヌ Gopal Venu

ナタナカイラリ伝統芸術研究研修センター所長。1945年、ケララ州(インド南部)生まれ。父が主宰した演劇学校でカタカリを学び、14歳で初舞台を踏む。75年、一般人がクーリヤットムを学ぶことができる初の研修所ナタナカイラリを設立、ヒンドゥー教寺院以外での公演を実現。82年、自らクーリヤットムを学ぶことを決意し、2年後に俳優としてもデビュー。79年からクーリヤットムの海外公演を盛んに行い、世界20カ国に紹介してきた。2007年、クーリヤットムの保存・普及活動における功績に対して日経アジア賞を受賞。



出演者プロフィール | カピラ・ヴェヌ Kapila Venu

舞踊家。今日、最も優れたクーリヤットム/ナンギャール・クートゥーの踊り手の一人。1982年、ケララ州(インド南部)生まれ。7歳から舞踊学校ナタナカイラリでアマヌール・マダバ・チャキヤール師と父ゴーパル・ヴェヌにクーリヤットムを学び、9歳でデビュー。クーリヤットム以外にも、女性舞踊モヒニヤットムを母ニルマラ・バニカーから学び、国際交流基金アジアセンターの助成を得てカタカリのネトラビナヤ(眼による感情表現)を習得。武術カラリパヤットやヨガにも造詣が深く、近年では舞踏家田中混とのコラボレーションも頻繁に行う。97年以降、アジア・ヨーロッパ・アフリカでの海外公演も数多い。08年、09年の「Shizuoka春の芸術祭」に参加し、大きな反響を呼んだ。

### 「クーリヤットム」「ナンギャール・クートゥー」とは?

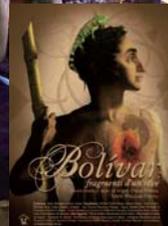
クーリヤットムは現存する世界最古のサンスクリット劇。その歴史は少なくとも10世紀まで遡ることができ、インド古典舞踊劇カタカリの原型ともなった。元来はインド南部ケララ州のヒンドゥー寺院内の専用劇場で、特定のカーストに属する俳優と演奏家によって上演されていた。ミラーヴと呼ばれる壺でできた打楽器の伴奏にあわせて、仏教の声明にも似た節回りで台詞が朗唱される。クーリヤットムの最大の特徴は、ムドラと呼ばれる複雑なジェスチャーと多様な表情の使い分けにある。2001年、ユネスコにより「世界無形文化遺産」に指定された。ナンギャール・クートゥーは、クーリヤットムから派生した劇形式で、同じく長い歴史を持つ。クーリヤットムが複数の男優・女優によって演じられるのに対して、ナンギャール・クートゥーでは一人の女優(かつてはナンギャールというカーストに属した女性)がすべての役を演じる。クーリヤットムの戯曲の一部を元にした作品が多いが、台詞はクーリヤットムよりも音楽的だと言われる。

革命家は夢見た。自由を――。



演劇/コロンビア・スイス Theatre / COLOMBIA, SWITZERLAND スペイン語上演 日本語字幕

コロンビア建国200周年、テアトロ・マランドロ20周年記念プロジェクト



# シモン・ボリバル、 夢の断片

**Bolívar, fragmentos de un sueño**  
[Bolivar, fragments of a dream]演出・翻案: オマール・ポラス  
作: ウィリアム・オスピーナ  
作曲・音楽指導: エリック・ボンガカム  
出演: オマール・ポラス ほか

7月2日(土) 16時開演 ・ 3日(日) 12時30分開演

◎2日の終演後にオマール・ポラス(演出)と宮城聡による  
アーティストトークを行います。

静岡芸術劇場

上演時間: 105分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円 / 高校生以下1,000円

★SPACの会持典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア / グループ割引などの割引料金があります。(最終写真参照)  
★静岡県内の中学生以下の方は30名までご招待あり! (お問い合わせ・お申し込みはSPACチケットセンター TEL.054-202-3399まで)

無料バス 渋谷発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

ドรามатурギー: オマール・ポラス, サンドロ・ロメロ 演出助手: ジャヌ・ピヨ 出演: オマール・ポラス, カルロス・グティエレス, ファニーター・デルガド, ソライタ・ロハス, エリック・ボンガカム, エキオ・セリアノ・バティエーニョ, ジェイソン・カリージョ, ルイス・カルロス・セリス, アンドレス・ロドリゲス, ルイス・エドゥアルド・ガルソン 舞台・小道具デザイン: アメリー・キリツエトホル 衣装デザイン: アダン・マルティネス 制作: テアトロ・マランドロ 共同制作: テアトロ・フォーラム・メイラン, テアトロ・コロシ, パルセロナ・グレッグ・フェスティバル, エスバス・マルロー=ジャンベリー・サヴォワ国立舞台, シヤトワ国立文化創造普及センター

助成: ジュネーヴ市文化局, メイラン市, フロ・ヘルヴェティア=スイス文化財団, メイラン市文化スポーツ社会推進財団, LODHEアソシエーション

後援: エクアドル共和国大使館, コロンビア共和国大使館, スイス大使館,  
パナマ共和国大使館, ベネズエラ・ボリバル共和国大使館, ベルギー共和国大使館,  
ボリビア多民族共和国大使館, セルバンテス文化センター東京  
※テアトロ・マランドロはフォーラム・メイラン劇場のレジデント・カンパニーです。

7月3日(日)の終演後は...

コロンビア人ミュージシャンによる

**スペシャル・ライブ!**場所: 静岡芸術劇場カフェ・シンデレラ  
詳細はSPACチケットセンター (054-202-3399) までDirected by Omar Porras  
Written by William Ospina  
Music composed and directed by Erick Bongcam  
Performed by Omar Porras, etc■ 2 July 16:00  
■ 3 July 12:30Shizuoka Arts Theatre  
Duration : 105 minutes

## コロンビア建国200周年、テアトロ・マランドロ20周年 オマール・ポラスが祖国ではじめて自作を制作した意欲作

『シモン・ボリバル、夢の断片』は、2010年にコロンビア建国200周年の記念事業として制作された、ラテンアメリカの解放の立役者、革命家シモン・ボリバルの物語です。コロンビア出身の演出家・俳優であるオマール・ポラスが、20歳のときにヨーロッパへ渡って以来、はじめて祖国で自作を制作した意欲作であり、またポラスの劇団「テアトロ・マランドロ」20周年にもあたる記念碑的作品となりました。

## 鮮やかなコロンビア民族音楽の生演奏によって、ポラスがボリバルを熱演!

本作では、英雄シモン・ボリバルの生涯が、コロンビア民族音楽の生演奏に合わせて展開します。「バジェナート」や「ジャンネーラ」と呼ばれる打楽器や歌による多様な演奏によって、ボリバルが熱狂的に踊る場面もあり、生まれ育った土地の文化に陶醉する心情が表現されています。ボリバルを演じるのはポラス自身です。ポラスは、祖国を離れヨーロッパで活動してきた自身の人生を、ボリバルの生涯に重ねています。共にラテンアメリカとヨーロッパという二つの文化の狭間で揺れつつ、アイデンティティの追求に生涯を捧げる、シモン・ボリバル、そしてオマール・ポラス――。ポラス渾身の演技にご期待ください。

### ル・タン紙(スイス)掲載劇評より抜粋(2010年9月30日)

……ウィリアム・オスピーナのテキストは、ラテンアメリカという大地への、そしてその守護神的存在である革命家ボリバルへの愛の告白である。そしてオマール・ポラスは、ときに心を打つようなナイフさで、躊躇なく自らをこのボリバルという人物に重ね合わせている。……



撮影: Claude Dussex

### 演出家プロフィール | オマール・ポラス Omar Porras

演出家、俳優。1963年、ボゴタ(コロンビア)生まれ。南米各地でダンスや演劇を学んだ後、20歳で渡仏。地下鉄で人形劇を上演しながら生活費を稼ぎ、ルコック演劇学校とパリ第三大学演劇科に通う。90年にジュネーヴ郊外の廃屋をアトリエに改造してテアトロ・マランドロを創立。パリ島、インド、日本などのアジア演劇の手法やコメディ・デラルテ、メイエルホロドのピオメハニカなど、あらゆる演技法を貪欲に取り込み、人形劇やダンス、音楽なども調和させていくポラスの演劇実験室は、ヨーロッパや南米の各地から若い俳優たちを惹きつけていった。99年には静岡でのシアター・オリンピックスに「血の婚礼」で参加、以来2011年まで計7回来静し、観客を魅了し続けている。09年にSPACとの共同制作で「ドン・ファン」を演出。その他の代表作に「コピュ王」、「貴婦人故郷に帰る」など。近年は「愛の妙薬」、「魔笛」などオペラの演出も多く手がけている。07年、コロンビア国家功労勲章を受章。



### 作家プロフィール | ウィリアム・オスピーナ William Ospina

コロンビア・ボゴタ在住のジャーナリスト、作家。1954年にアンデス山脈にあるパドゥアという村に生まれる。サンティアゴ・デカリ大学で法律と政治学を学び、75年にジャーナリズムと文学の活動をはじめ。82年、ナリーニョ大学コロンビアエッセー大賞を受賞。86年、初の詩集『砂の糸』を出版。88年から89年にかけて「ラ・フレンサ・デ・ボゴタ」紙日曜版の編集責任者。92年、コロンビア文化院詩部門最優秀賞を受賞。コロンビアの都市パンブローナの創立者であるペドロ・デ・ウルスアの生涯を扱った初小説『ウルスア』(2005)を発表。この小説は大きな成功を収め、その第二部である『肉桂の平和』もロムロ・ガレゴス賞(ラテンアメリカで最も重要な文学賞)を受賞した。この世代において最も明確に政治的態度表明をしている詩人・エッセイストの一人と見なされている。



### シモン・ボリバルとは?

シモン・ボリバル(1783~1830)はラテンアメリカのアンデス5カ国(ボリビア、ベネズエラ、エクアドル、コロンビア、ペルー)をスペイン統治から解放へ導いた革命家。鮮烈な軍事活動により「リベルタドル(解放者)」と呼ばれ、ラテンアメリカの英雄的なシンボルとなっている。劇中でも触れられているように、ダンスを愛し、また詩才にも恵まれた、情熱的な理想主義者であったと言われる。南アメリカの国々ではボリバルの名を冠した国、都市、空港、広場が数多くあり、至る所で彼の銅像を目にする。ラテンアメリカを代表する作家ガルシア=マルケスは、「迷宮の将軍」でボリバル初期の日々を描いている。



コラム

## 木村榮一 Eiichi Kimura

Column: Bolívar, fragmentos de un sueño

## 時代が生み出した人たち

以前、司馬遼太郎の『竜馬がゆく』を読んだ時にふと、もし竜馬が現代に生きていたらどうなっていたらと思うことがある。頭はよかったが、勉強嫌いの彼のことだから、有名大学に入って、官僚やサラリーマンになったとは考えられない。おそらく、ベンチャー企業でも起こしているか、故郷に戻って高知県警の剣道師範になっていたかもしれない。しかし、荒れ狂う時代の波が彼を求め、彼もまたその波に乗って大きく飛翔した。

ここにもう一人、時代の大きなうねりに翻弄されつつ偉業を成し遂げた人物が、太平洋の彼方にいた。それが新大陸解放の英雄シモン・ボリバルである。ベネズエラに生まれた彼は、大富豪の息子だったこともあって、贅沢三昧の暮らしをしていたが、19歳の時にマドリッドで知り合ったマリーア・テレーサ・ロドリゲス・デル・トーロと結婚して、帰国する。幸せな家庭を築こうと夢見ていた矢先、新婚生活わずか8ヶ月目で妻が急死したために、当時起り始めた新大陸の独立運動に身を投じる。以後宗主国スペインの軍隊を相手に勇猛果敢に戦い、広大な大陸をあちこち転戦して、ついに新大陸の国々を独立へと導く。強靱な精神力と人間的な魅力にあふれた彼は、ロマン主義的な理想に導かれて独立戦争の指導者になったが、15年以上もの間各地の戦場で戦い続けた疲労がもとで病魔に侵された。さらに独立後数々の裏切りで遭って、47歳の若さで失意のうちに他界するが、その偉業と生き様は今も人々の記憶に強く刻み付けられている。

今挙げた二人は、時に時代が人を作り、役目が終わると天が呼び戻すかのような生き方があるのだとわれわれに語りかけているようである。

## ■ 木村榮一(きむら・えいいち)

1943年、大阪市出身。神戸市外国語大学イスパニア学科卒業。同大学で助教授、教授などを経て、2005年8月、学長に就任。07年、公立大学法人神戸市外国語大学理事長。専門はラテンアメリカ及びスペイン現代文学。コロンビアの作家G・ガルシア＝マルケスがボリバルを描いた小説『迷宮の将軍』(新潮社)翻訳者。



## 『迷宮の将軍』

著:ガブリエル ガルシア＝マルケス、翻訳:木村榮一(2007年、新潮社)

コロンビア出身のノーベル文学賞受賞作家が描くシモン・ボリバルの物語。  
ラテンアメリカ統合の夢に燃えた英雄が、失意を抱えて赴いた死への旅路。



きみはヒロシマで何も見なかった。何も私はすべてを見たの。すべてを――。

日本初演

演劇/フランス・スイス Theatre / FRANCE, SWITZERLAND フランス語上演 日本語字幕

## ヒロシマ・モナムール

Hiroshima mon amour

演出・装置: クリステール・ルタイユール  
演出助手: ピエール・ラマンデ  
作: マルグリット・デュラス  
出演: ヴァレリー・ラング、太田宏、ピエール・ラマンデ

7月2日(土) 12時30分開演・3日(日) 16時30分開演

◎終演後にアーティストトークを行います。  
◎【おとな向け】刺激の強い表現がありますので、若年者の観劇はおすすめしません。

## 舞台芸術公園 屋内ホール「楯円堂」

上演時間: 90分

一般大人4,000円 / 大学生・専門学校生2,000円

★SPACの会典のほか、ゆうゆう割引、早期購入割引、みるみる割引、ヘア/グループ割引などの割引料金があります。(最終頁参照)

無料バス 渋谷発 劇場直行無料バスを運行いたします。詳しくはP.45をご覧ください。

音響:フレッド・モリエ 照明:ステファニー・コラン 製作:ヴィディ＝ローザンヌ劇場 共同制作:ブルターニュ国立劇場/レンヌ演劇舞踊ヨーロッパセンター

助成:アンステイチュ・フランセ、プロ・ヘルヴェチア

協力:東京日仏学院、

ラ・メナジューリード・ヴェール(「スチュディオラブ」企画として)

後援:フランス大使館、スイス大使館

INSTITUT FRANÇAIS

archelvetia

L'INSTITUT

RÉPUBLIQUE FRANÇAISE

Schweizerische Eidgenossenschaft

Directed by Christine Letailleur  
Written by Marguerite Duras  
Performed by Valérie Lang  
Hiroshi Ota  
Pier Lamandé

■ 2 July 12:30  
■ 3 July 16:30

Ellipse Theatre DAENDO,  
Shizuoka Performing Arts Park  
Duration : 90 minutes

In French with Japanese subtitles



## 西洋と東洋、女と男……垣根を越えて響き合う<戦争の記憶>

『ヒロシマ・モナムール』は、『ヒロシマ』で出会ったフランス人女優と日本人建築家の物語です。フランス人女優は占領軍のドイツ兵と恋に落ちた過去を持っており、日本人建築家との関係を通じて、辛い記憶を蘇らせず。<戦争の記憶>を共有する西洋人と東洋人、女と男……。女優が帰国するまでに残された24時間、二人は街を彷徨います。越え難い垣根を越え、すれ違いながらも求め合う二人は、根源的な救済の感覚を求めているようです。人類史のターニングポイントとも言える『ヒロシマ』で、深く傷ついた二つの心は、果たして癒されうのでしょうか。

## アラン・レネ監督の不朽の名作『24時間の情事』が演劇作品として蘇る！フランス人女性の視点を通して、さらに哲学的に、もっと官能的に

本作は1959年に公開されたアラン・レネ監督の名作映画『24時間の情事』のシナリオをもとに、2009年に演劇化した作品です。広島市を舞台にしたこの映画は、西洋から観た『ヒロシマ』の姿を克明に写し取り、大きな反響を呼びました。シナリオを担当したのは女流作家マルグリット・デュラス。また演劇化にあたって演出を担当したのは、女性演出家クリスティーヌ・ルタイユール。女優役を演じるのは、ルタイユールとともにマルキド・サドなどの文学を舞台化してきた女優ヴァレリー・ラングです。フランス人の女流作家、女性演出家、そして女優が創り上げる『ヒロシマ・モナムール』——。フランス人女性の視点から捉え返される演劇版は、官能的で哲学的な舞台に仕上がっています。

あらすじ

「彼女」は32歳のフランス人女優。平和についての映画の撮影のために来日する。映画は完成間近で、彼女ももうすぐフランスに帰ることになっている。フランスでは結婚しており、子どもも二人いる。「彼」は日本人の建築家。やはり結婚していて、40代。二人がどんな状況で出会ったのかは分からないが、お互いをとても強く、本当に心から求め合った。しかし、24時間後には別れを迎えることになる……。

### テレマ誌(フランス)掲載劇評より抜粋(2009年10月31日-11月6日号)

……薄暗い照明によって裸の体が浮き彫りになる。二人は立っているのに、気だるく寝転がっているように見える。ゆっくりと手が体を愛撫していく。そのまま何時間ももつづけられそう。この同じ濃密な緩慢さで愛人たちの対話が積み上がっていく。(中略)二人は姿を消し、しばしばもとの孤独へと戻られ、愛に駆り立てられた者のように再び姿を現す。舞台になった俳句のようである。……  
エマニュエル・ブーシェ

### 演出家プロフィール | クリスティーヌ・ルタイユール Christine Letailleur

アミアン高等演劇学校で哲学学士、社会学修士取得後、パリ第十大学で演劇学DEA過程を修了。94年『ミューラ・マテリアル』の演出で「国際大学演劇フェスティバル」大賞受賞。96年にも『焼かれた詩』の演出と翻案で同賞受賞。98年-02年、ジェラルド・フィリップ劇場の常勤スタッフ。同劇場でプレヒト作『愛の詩集』、シュトラム作『詩と力』、パソリーニ作『石油』を演出(98年-00年)。01年『メディア』演出。また『牧師エフライム・マグヌス』を翻案・演出(04年第一部、05年完結編)。『ウエルベックによる新たな社会感情秩序』(05)、『ウエルベック、あるいは世界の苦痛』(06)を構成・演出。そのほか翻案・演出作品として『閻魔哲学、あるいはサド公爵の不道徳家庭教師たち』(07)、『毛皮のヴィーナス、あるいは超官能者の告白』(08)など。

### 作家プロフィール | マルグリット・デュラス Marguerite Duras 1914~1996

フランスの女流作家。小説、戯曲、シナリオ、対話、翻案など幅広く一貫性のある作品を残す。同時に、平和のために同時代の多くの闘争に参加し、様々な分野における自由を愛した。1958年、映画制作会社からの依頼に応じて、アラン・レネのために広島と原爆を主題にした長編映画『ヒロシマ・モナムール』(邦題:『24時間の情事』)のシナリオと対話を執筆。1969年、マルグリット・デュラスはこう語っている。「本当にこのことを語るができないという気持ちから映画を作ったんです。」

### 出演者プロフィール | ヴァレリー・ラング Valérie Lang

フランス国立高等演劇学校(コンセルヴァトワール)のジャン＝ピエール・ヴァンサンとのクラスで俳優教育を受ける(1989-92)。92年-98年、ナンテール＝アマンディエ劇場のスタニスラス・ノルデーの劇団にアソシエート・メンバーとして参加。98年-2001年、ノルデーとともにジェラルド・フィリップ劇場(サン＝ドニ)の共同ディレクターとして『市民の劇場』の冒険を推し進めた。

### 出演者プロフィール | 太田宏(おおた・ひろし)

1970年大阪生まれ。同志社大学で演劇活動に参加。94年に俳優としてデビュー。98年以降、平田オリザ率いる青年団で俳優として活動。98年の『ソウル市民』をはじめ『海よりも長い夜』、『ソウル市民1919』、『冒険王』、『東京ノート』、『御前会議』などに出演。そのほかの出演に三浦基演出『三人姉妹』、ローラン・グットマン演出『別れの唄』、アルノー・ムニエ演出『鳥の飛ぶ高さ』など。



© Vincent Soutie

コラム

## 諏訪敦彦

Nobuhiro Suwa

Column: Hiroshima mon amour

## 舞台『ヒロシマ・モナムール』に寄せて

そのタイトルから「ヒロシマ」も「愛」も消され、「二十四時間の情事」という邦題で公開されたアラン・レネ監督の映画「ヒロシマ・モナムール」は、日本ではほとんど理解されないまま公開が打ち切られたそうだが、1959年当時のフランスの若者にとって、この作品は革命であり、忘れられない重要な映画体験であった。「私はヒロシマですべてを見たわ」「いや、君はヒロシマで何も見てはいない、何も」というマルグリット・デュラスの有名なダイアローグを、多くのフランスの若者が暗唱していたという。主演を演じたエマニュエル・リヴァは一躍世界中の映画人から注目を集めたが、その後のキャリアの中でずっとこの役のイメージから逃れられないほど強烈な印象を映画史に残した。2001年に私は、このデュラスのテキストを元に、「ヒロシマ・モナムール」を現代のヒロシマにおいてリメイクしようとして挫折するというメタ・フィクショナルな作品『H Story』を制作したが、主演したベアトリス・ダルはデュラスのテキストがあまりに美しいことに恐怖を抱き、役を演じることに大きな困難を抱えた。「ヒロシマ」という人類的な傷をどうしてこんなにも美しい言葉で語れるのか、と。それほどまでに、このテキストは美しい。「ヒロシマ」という大きな歴史と、小さな不倫の物語。「ヌヴェール」という名も無いフランスの街と「ヒロシマ」。結びつきようも無い二つの極を、モンタージュという映画手法を用いながら映画言語を革新しようとしたレネの映画に対して、クリスティーヌ・ルタイユールの手による舞台は、デュラスのテキストを忠実に踏まえながら、舞台ならではの想像的な空間を創出させる。二つの身体に対する厳格で美しい振り付けと、デュラスのテキストによって、舞台を支配する闇の中に、時空を超えた映像＝イメージが現れる。それは映像によっては達成できない、「見えない」ことによる「ヒロシマ」の体験として、私たちの記憶に強く突き刺さるであろう。

### ■ 諏訪敦彦(すわのぶひろ)

1997年に『2/デュオ』で映画監督デビュー。『M/OTHER』(99)で第52回カンヌ国際映画祭国際批評家連盟賞。『H Story』(01)で『ヒロシマ・モナムール』のリメイクを試みる。東京造形大学学長。



### 『24時間の情事』

監督:アラン・レネ(2009年、IVC,Ltd.)

1959年カンヌ国際映画祭国際映画批評家連盟賞受賞の名作映画。詩的な映像で戦争の記憶を浮き彫りにし、レネとデュラスの最高傑作とも言われる。

# L'INSTITUT

東京日仏学院

## Manta / Just to Dance...

フランスダンス・イヤー2011

## マンタ / ジャスト・トゥ・ダンス...

### ●マンタ

モンペリエ・ダンス・フェスティバル2009に出品した  
イスラム教のヒジャーブをテーマにしたソロ。

### ●ジャスト・トゥ・ダンス...

コンゴ、日本、フランスのダンサーたちによる、  
他者性をめぐるシンフォニー。



2011年  
9月13日(火) 9月15日(木)

青山円形劇場

[時間未定 / 料金未定]

主催：東京日仏学院、読売新聞社

フランスダンス・イヤー2011 オフィシャル・パートナー：  
アンスティチュ・フランセ(旧キュルチュールフランス)、アクサ生命

読売新聞社 INSTITUT FRANÇAIS アクサ生命保険株式会社

© Laurent Philippe

## Le mardi à Monoprix

## 火曜日はコンビニへ

2011年10月29日(土) 30日(日)

シアターX(カイ)

[時間未定 / 料金未定]

作:エマニュエル・ダルレイ 演出:ミシェル・ディディム

出演:ジャン=クロード・ドレフェス



主催：東京日仏学院

提携：シアターX(カイ) 助成：アンスティチュ・フランセ(旧キュルチュールフランス)



●プログラムは都合により変更されることがありますので、最新情報は [www.institut.jp](http://www.institut.jp) をご覧ください。

お問合せ：フランス政府公式機関 東京日仏学院

〒162-8415 東京都新宿区市谷船河原町15

tel:03-5206-2500 fax:03-5206-2500 tokyo@institut.jp



# ふじのくにせかい演劇祭2011は、 こうして楽しむの！

遠方からお越しの方  
必見!



## その1 県内から、東京から、会場間でも—無料バス運行!

期間中、東静岡駅や静岡芸術劇場から、野外劇場や楢円堂のある舞台芸術公園まで、無料バスが運行されます。公演開始、終了に合わせた運行時間も魅力(時刻表は46頁参照)。浜松や三島からも無料バスが出ます。また東京からはなんと、渋谷からSPACまでの無料バスも運行(2公演のチケット購入が条件/詳細は本頁下部を参照)。これでふじのくにが、グリーンと身近になった!

## その2 演劇祭は、カケモチ観劇が通でしょう!

「ふじのくにせかい演劇祭」の公演は、期間中の毎週末に行われます。各週末は(ほぼ)複数公演が開催され、上演時間はスライドしていますので、ゆっくりと複数の公演を楽しんでいただけます。3演目以上の観劇でお得な「みるみる割引」もご用意しています(詳細は最終頁参照)。

## その3 関連企画を見逃すべからず!

さまざまな企画が盛りだくさんのSPACの特徴です。公演終了後の〈アーティストトーク〉や、舞台の話で盛り上がる〈フェスティバル・バー〉、街頭でのパフォーマンスや通年で行われている〈リーディング・カフェ〉など、公演以外にもお楽しみはいっぱいなんです。

## その4 多彩な割引システムを活用!

15年目を迎えたSPACでは、もっと気軽に劇場へいらしていただけるように、割引システムを見直し、充実させました。学生割引や団体割引はもちろん、シニアの方、カップルの方、グループなど、実に多彩!購入の前に「どの割引が使えるか?」チェックをお忘れなく(詳細は最終頁参照)!また宿泊の際は「ビジネスホテル駿府」で演劇祭特別割引が利用できます。(シングル3,000円から。ご予約・お問合せ:ビジネスホテル駿府 054-252-5510)

こんなにお得!

東京都世田谷区に住む  
デミさん(27才男性)、  
ときたまごさん(24才女性)の  
場合。

小冊子をじっくり研究した2人は、  
ペア割引を使って6/4の「真夏の  
夜の夢」と翌日の「タカセの夢」の  
鑑賞を決めた(save 2,000円)。

2演目クリアなので、渋谷から往  
復無料バスを利用  
(save 11,200円)。

「真夏」終了後は、アーティスト・ト  
ークを楽しんだ後、フェスティバル・  
バーで一杯。俳優たちと話し込む。

翌朝午前中は、草薙の県立美  
術館で鑑賞(半券使ってsave  
400円)した後、無料バスで舞台  
芸術公園へ(save 500円)。

終演後を待ってくれる帰りのバス  
に乗り込み東京へ。2人でなんと  
14,100円もお得でした!

※お得情報は公演日や購入方法によって  
異なります。

## ふじのくにせかい演劇祭2011 劇場直行無料バス 運行スケジュール

東京、浜松、三島、沼津から劇場までの無料バスを運行いたします! 公園=舞台芸術公園 劇場=静岡芸術劇場 \*お申込締切日

### 「真夏の夜の夢」「エクスターズ」「タカセの夢」

6月4日(土) 9:30 渋谷発 → 13:00 劇場着 6月5日(日) 18:30 公園発 → 18:40 劇場着 → 22:10 渋谷着 \*5月31日(火)

### 「ウェルカム・トゥ・ノーウェア」「権様-何日君再来」

6月11日(土) 9:00 渋谷発 → 12:30 公園着 6月11日(土) 18:45 劇場発 → 22:15 渋谷着 \*6月7日(火)

### 東京バス

### 「この狂暴な闇」「天守物語」「タカセの夢」

6月18日(土) 11:30 渋谷発 → 15:00 劇場着 6月19日(日) 19:00 公園発 → 19:10 劇場着 → 22:40 渋谷着 \*6月14日(火)

### 「時の商人」「天守物語」「ナンギャル・クートゥー」

6月25日(土) 11:30 渋谷発 → 15:00 劇場着 6月26日(日) 18:45 公園発 → 18:55 劇場着 → 22:25 渋谷着 \*6月21日(火)

### 「シモン・ポリバル、夢の断片」「天守物語」「ヒロシマ・モナムール」

7月2日(土) 11:30 渋谷発 → 15:00 劇場着 7月3日(日) 18:45 公園発 → 18:55 劇場着 → 22:25 渋谷着 \*6月28日(火)

集合場所▶ 青山学院大学 青山キャンパス正門前 集合時間は出発時刻の15分前です。

※乗車条件▶ 乗車で希望のバスが運行される週末の公演のうち 2演目以上 ご観劇の方

### 三島・沼津バス 「真夏の夜の夢」

6月5日(日) 10:00 三島発 → 10:20 沼津着 → 11:30 劇場着 6月5日(日) 15:20 劇場発 → 16:30 沼津着 → 16:50 三島着

集合場所▶ JR三島駅北口/JR沼津駅北口(Bivi沼津前) 集合時間は出発時刻の15分前です。

※乗車条件▶ 6月5日(日)「真夏の夜の夢」をご観劇の方

### 浜松バス 「この狂暴な闇」「天守物語」

6月18日(土) 13:30 浜松発 → 15:00 劇場着 6月18日(土) 21:20 公園発 → 22:50 浜松着

集合場所▶ JR浜松駅北口(アクトシティ裏) 集合時間は出発時刻の15分前です。

※乗車条件▶ 6月18日(土)「この狂暴な闇」「天守物語」の2作品をご観劇の方

バス申込方法 電話:SPACチケットセンター TEL.054-202-3399 E-mail:bus@spac.or.jp

乗車ご希望のお客は、①氏名、②ご希望の日にち、③人数、④当日ご連絡が取れる電話番号、⑤三島・沼津バス、浜松バス、6/11の東京バスを希望の方は往復か片道(往路か復路)かを、電話またはメールにてご連絡ください。メールの場合、件名欄に「○○バス希望」と必ずお書きください。

●このバスは定員になり次第、締め切らせていただきます。観劇予定のチケットは必ずバス予約の前に電話・窓口・ウェブにてご予約ください。●到着の時間は観劇の時間帯です。上演時間、出発時間、交通事情により大幅に変更となる場合もございますが、責任は負いかねます。予めご了承ください。●事情により、集合時間、行程を変更する場合があります。●バス車内ではシートベルト着用、禁煙にご理解ご協力をお願いいたします。

## 交通情報

### ■静岡芸術劇場

JR東静岡駅南口から徒歩約5分、グランシップの東側(清水寄り)に入口があります。

**電車** ●最寄り駅のJR東静岡駅は、JR静岡駅より東海道本線(沼津・熱海方面、上り)で約3分(大人運賃:140円)です。  
●静岡長沼駅から徒歩約12分です。 ※1時間に5~6本、10~15分間隔で運行しています。

**自家用車** JR東静岡駅を目標にお越しください。駅南のグランシップ一般駐車場をご利用ください。  
※駐車料金1時間100円。劇場内の精算機をご利用ください。

### ■舞台芸術公園

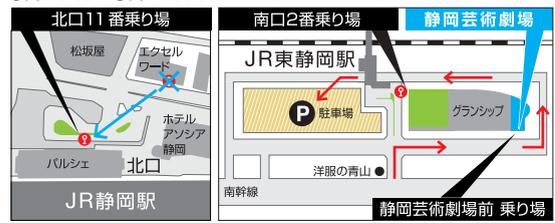
JR静岡駅から約20分、JR東静岡駅から約10分です。(2011年2月現在) □…無料チャーターバス

		JR静岡駅 北口11番乗場	JR東静岡駅 南口2番乗場	静岡芸術劇場前	舞台芸術公園
路線バス	12:30開演	11:22 →	11:32 →	— →	11:43
	13:30開演	12:22 →	12:32 →	— →	12:43
	16:30開演	15:22 →	15:32 →	— →	15:43
無料チャーターバス	16:30開演		15:00 → 15:45 →	15:05 → 15:50 →	15:15 → 16:00 →
	17:00開演		15:30 → 16:15 →	15:35 → 16:20 →	15:45 → 16:30 →
	18:00開演		16:30 → 17:15 →	16:35 → 17:20 →	16:45 → 17:30 →
	19:30開演		18:00 → 18:45 →	18:05 → 18:50 →	18:15 → 19:00 →

※路線バスは、静岡駅~舞台芸術公園は370円(大人)、東静岡駅~舞台芸術公園は250円(大人)の運賃がかかります。  
※舞台芸術公園での公演終了後は、無料チャーターバスを運行します。アーティストトーク開始前は東静岡駅行き、アーティストトーク終了後は東静岡駅経由静岡駅行きとなります。

**自家用車** ●東京方面より:東名高速道路清水I.C.から約30分。  
名古屋方面より:東名高速道路静岡I.C.から約35分。  
●静岡バイパス千代田上土I.C.から約25分。  
●日本平動物園より日本平方面へ1.8キロ先左手の舞台芸術公園内駐車場をご利用ください。

### JR静岡駅、JR東静岡駅バス乗り場、グランシップ駐車場地図



JR静岡駅北口、旧19番乗り場は廃止されました。舞台芸術公園へは11番乗り場をご利用下さい。

### 静岡芸術劇場、舞台芸術公園地図



### 飛行機

富士山静岡空港からのアクセス  
JR静岡駅までの所要時間:バスで50分  
お問い合わせ:しずてつジャストライン株式会社 TEL.0120-012-990

### JR東海道線時刻表 ■JR静岡駅発 沼津・熱海方面(平日・休日 上り)

時	分(行き先)	12	13	14	15	16	17	18	19
3	(興津)	12(熱海)	22(興津)	33(三島)	43(興津)	53(沼津)			
3	(興津)	13(三島)	23(興津)	33(三島)	44(興津)	53(熱海)			
3	(興津)	13(熱海)	23(興津)	33(熱海)	42(興津)	53(熱海)			
3	(興津)	13(熱海)	26(熱海)	33(熱海)	43(興津)	52(三島)			
7	(熱海)	16(興津)	29(熱海)	36(熱海)	46(興津)	—			
0	(熱海)	10(沼津)	23(熱海)	33(熱海)	53(熱海)	—			
3	(沼津)	13(熱海)	24(富士)	36(熱海)	50(熱海)	—			
6	(沼津)	21(熱海)	30(東京)	42(興津)	52(三島)	—			

※興津・富士・沼津・三島・熱海・東京行きの全ての各駅停車が東静岡駅に停車します。

### ■JR東静岡駅発 静岡・浜松方面(平日・休日 下り)

時	分(行き先)	15	16	17	18	19	20	21	22
6	(島田)	17(島田)	26(浜松)	37(島田)	47(浜松)	58(静岡)	—		
9	(島田)	17(浜松)	24(静岡)	38(浜松)	50(浜松)	—			
2	(島田)	7(浜松)	14(静岡)	20(浜松)	28(浜松)	45(浜松)	56(島田)		
12	(浜松)	25(豊橋)	36(浜松)	50(島田)	—	—			
4	(浜松)	18(浜松)	26(浜松)	41(浜松)	56(島田)	—			
7	(浜松)	17(浜松)	25(島田)	49(島田)	—	—			
7	(浜松)	19(島田)	37(静岡)	49(島田)	—	—			
1	(静岡)	26(静岡)	44(静岡)	—	—	—			

(2011年3月1日現在)

チケット情報

チケット料金

一般 1公演

4,000円

早期購入割引

早めの予約で割引になります!

[1公演1名様] 3,500円 **申込期限** 各公演 5月5日(木・祝)まで

みるみる割引

3公演以上ご覧になる方は割引になります!

[1公演1名様] 3,500円 ※電話・窓口のみでのお取り扱いになります。

ペア割引

友人や家族と一緒に観劇しよう!

[ペアチケット(2枚)] 7,000円

グループ割引

[3名様以上] 3,200円 (1名様)

※学割対象者は人数に含まれません。※10名様以上は電話・窓口のみでのお取り扱いになります。

ゆうゆう割引

60歳以上の方は割引になります!

満60歳以上の方が対象となります。

[1公演1名様] 3,400円 [ペアチケット(2枚)] 6,400円

※ペアチケットをご購入される場合、同行者も満60歳以上の方が対象となります。  
※公演当日、受付にて身分証をご提示ください。

学割

学生の方は割引になります!

[大学生・専門学校生] 2,000円 [高校生以下] 1,000円

※公演当日、受付にて学生証をご提示ください。

※各種割引を組み合わせたのご利用はできません。 ※割引をご利用の際は、必ずご予約時にお知らせください。

静岡県内中学生以下の方ご招待

静岡芸術劇場・野外劇場「有度」での公演。30名様まで(「おとな向け」の公演を除く。)

チケット前売り開始 / 4月10日(日) 10:00~

SPACの会員先行予約開始 / 4月3日(日) 10:00~

当日券

<静岡芸術劇場での公演>公演当日朝10時より、静岡芸術劇場チケットカウンターで販売します。 <舞台芸術公園での公演>開演の1時間前より、会場となる劇場の受付にて販売します。  
※当日券の有無を公演当日必ずお電話もしくはtwitter (@\_SPAC\_)にてお確かめください。SPACチケットセンター TEL.054-202-3399

チケット購入方法

電話

SPACチケットセンター  
TEL. **054-202-3399**  
受付時間 / 10:00~18:00

窓口販売

静岡芸術劇場チケットカウンター  
受付時間 / 10:00~18:00

ウェブ予約

<http://www.spac.or.jp/ticket.html>

セブン・イレブンでの販売

店内マルチコピー機をご利用  
ください。

携帯電話からの予約

<http://www.spac.or.jp/m/>  
こちらのQRコードからもアクセスできます



※チケットのご予約受付は公演前日の18時までとなります。

スケジュール 同じ日の演目は、すべて続けてご覧いただけます。

6月

4日  
(土)  
夜

5日  
(日)  
夜

11日  
(土)  
夜

12日  
(日)  
夜

18日  
(土)  
夜

19日  
(日)  
夜

25日  
(土)  
夜

26日  
(日)  
夜

7月

2日  
(土)  
夜

3日  
(日)  
夜

		4日 (土) 夜	5日 (日) 夜	11日 (土) 夜	12日 (日) 夜	18日 (土) 夜	19日 (日) 夜	25日 (土) 夜	26日 (日) 夜	2日 (土) 夜	3日 (日) 夜
静岡芸術劇場	真夏の夜の夢	14:00	12:30								
	椿姫—何日君再来			16:30	14:30						
	この狂暴な闇					16:00	14:00				
	時の商人							16:00	13:00		
	シモン・ポリバル、夢の断片									16:00	12:30
舞台芸術公園	野外劇場「有度」★					19:30		19:30		19:30	
	天守物語					19:30		19:30		19:30	
	エクスターズ	19:30	19:30								
	屋内ホール「楕円堂」				16:30		17:00				
	ヒロシマ・モナムール									12:30	16:30
稲古場棟「BOXシアター」※	ナンギャール・クートゥー							12:30	16:30		
ウェルカム・トゥ・ノーウェア			13:30	18:00							

※…青もたれない客席になります。★…雨天時でも上演いたします。客席内で傘はご利用いただけませんので、レインコートなどをお持ち下さい。

Ⓕ…フェスティバル・バー開催!(6/4、6/18、6/25、7/2)は21時頃~、6/12は19時頃~ 会場は舞台芸術公園「カチカチ」です。)



※この冊子に関するご意見をお聞かせください。ハガキ、FAX、メール、何でも結構です。お寄せいただいた方の中から抽選で10名様にSPACグッズをプレゼントいたします。

[主催・お問い合わせ] 財団法人静岡県舞台芸術センター

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5730 FAX.054-203-5732 E-mail mail@spac.or.jp

ふじのくに芸術祭共催事業

後援: JAPAN FOUNDATION 国際交流基金、静岡県教育委員会、静岡市

SPAC公式サイト <http://www.spac.or.jp>

SPAC

検索

